令和４年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　中間市社会福祉協議会

自：令和　４年４月　１日

至：令和　５年３月３１日

目　　次

事業報告の総括　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
理事・評議員・監事・評議員選任・解任委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
Ⅰ　社協事業
1．地域福祉推進事業
1　法人運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
2　企画・広報事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
3　連絡調整事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
4　地域福祉活動推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
5　福祉バス運行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
6　愉快農園事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
7　配食サービス・健康増進事業　・・・・・・・・・・・・・・・２６
8　高齢者在宅生活支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
9　助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
10　在宅介護者のつどい組織化推進事業・・・・・・・・・・・・・２８
11　市民活動推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
12　車椅子の貸与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
13　地域福祉研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２

2．地域相談事業
1　成年後見実施機関事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３６
2　日常生活自立支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３
3　相談支援及び地域活動支援センター事業・・・・・・・・・・・４４
4　特定相談支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
5　心配ごと相談所事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
6　生活福祉資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１

3．共同募金配分事業
1　共同募金配分事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５２
2　福岡県共同募金会中間市支会の取組み・・・・・・・・・・・・５２
3　赤い羽根共同募金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
4　歳末たすけあい募金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５６

Ⅱ　福祉サービス等事業
1．障がい福祉サービス事業
1　障がい福祉サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７

2．児童福祉サービス事業
1　児童発達支援・放課後等児童デイサービス事業・・・・・・・・５８
2　学童保育運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３

3．地域総合会館事業
1　健康運動指導事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６４

事 業 報 告 の 総 括

社会福祉法人　中間市社会福祉協議会

【事業報告の総括】

新型コロナウイルス感染症の国内発生から３年以上経過し、国内の感染者数は３千万人を超え、類型感染者数は人口比で４分１近くとなり、死者数も６万人を超えました。（２０２３年１月２３日時点）一方で政府は２０２３年５月８日から新型コロナウイルスの感染法上の位置づけを、季節性インフルエンザと同等の「５類」への引き下げを行うことを検討し、インフルエンザと同時流行の傾向もみられるなかで、コロナ禍収束の見通しは依然立たない状況が続います。また、コロナ禍における経済・社会活動の制限等によって、新たな生活困窮や社会的孤立といった深刻かつ多様な生活課題・福祉課題が顕著化してきたなかで、国は生活困窮者への支援策として、生活福祉資金特例貸付の受付を幾度となく延長し、令和４年８月末までを申請期間として受付を行ってきました。中間市社会福祉協議会（以下「本会」という。）におけるこれまでの累計貸付件数も１千５百件（市内２万世帯弱）を上回り、相談件数だけでも４千件に達しています。そのような背景のなか、本会では住民同士の助け合い・支えあいを前提とした「おたがいさま食のプロジェクト」を定期的に実施しフードドライブ事業（物品寄付）やフードパントリー事業（物資提供）を通して、命と心をつなぐ活動に取り組みました。また地域の社会活動や人と人とのふれあいが自粛されていたなかでも、感染対策等に十分留意しながら、地域福祉活動の財源なとる賛助会や共同募金活動を実施し多くの住民の皆様のご協力をいただいいきいきました。そのほかにもサロン活動や子育てサロン活動の支援を行い、本会が実施する社会福祉大会や成年後見制度啓発講演会等は、人数制限を設けるなどしてコロナ禍以降、初めて有観客で開催し多くの市民の方々の参加と本会事業への関心を寄せていただきました。

市の委託事業においては、療育支援センター事業や学童保育事業、障害者地域活動支援センターⅠ型事業など、直接利用者の支援にあたる業務に関しては、十分な感染防止対策を心がけたうえで相談支援を実施いたしたほか、なかま成年後見支援センターでは今回で５回目となる市民後見人養成講座を開催し判断能力が不十分となられた方々の支援者の裾野を広げる活動を行いました。

次年度、中間市が策定する全ての福祉施策の上位計画となる「第３期中間市地域福祉計画」の初年度となるため、本会においても市と連携・協働し「第３期中間市地域福祉活動計画」を策定し次年度より本計画に沿って地域福祉の向上を目的として事業を進めてまいります。

また、中間市の財政が逼迫し、本会においても年々補助金や委託費が大幅に削減され、今後も厳しい情勢が見込まれるなか、地域においてはこれまで以上に複雑多様な福祉課題や生活課題を抱えた世帯が増加することが予測されていますが、それに対応できるだけの運営体制を整える必要があります。本会の持続可能な経営や安定化に向けた運営のあり方についての検討と見直しが喫緊の課題となっており、併せて、法令順守の徹底や危機管理の強化、有能な人材確保や育成についても早期の対応が必要となっています。

【理事・評議員・監事・評議員選任・解任委員名簿】

役　職　名	氏　　名	区　　分
会　長	舩津（ふなつ）　革（あらた）	学識経験者
副会長	中原（なかはら）　清美（きよみ）	民生委員・児童委員協議会
理　事	池田（いけだ）　久紀（ひさのり）	自治会連合会
理　事	篠田（しのだ）　耕一（こういち）	市（執行機関）
理　事	青木（あおき）　勝弘（かつひろ）	身体障害者福祉協会
理　事	木下（きのした）　幸子（さちこ）	婦人会
理　事	高橋（たかはし）　寿子（ひさこ）	母子寡婦福祉会
理　事	安部（あべ）　一正（かずまさ）	老人クラブ連合会
評議員	竹下（たけした）　伸俊（のぶとし）	社会福祉施設
評議員	藤澤（ふじさわ）　冬美（ふゆみ）	ボランティア連絡協議会
評議員	湯浅（ゆあさ）　信弘（のぶひろ）	民生委員・児童委員協議会
評議員	下川（しもかわ）　俊秀（としひで）	市議会
評議員	河原（かわはら）　一雅（かずまさ）	学識経験者
評議員	今村（いまむら）　浩司（こうじ）	学識経験者
評議員	河本（かわもと）　直子（なおこ）	学識経験者
評議員	青木（あおき）　美佳子（みかこ）	学校長会
評議員	日高（ひだか）　教夫（のりお）	商工会議所
監　事	坂口（さかぐち）　充笑（みつえ）	財務諸表等を監査し得る者
監　事	髙橋（たかはし）　洋（ひろし）	学識経験者
選任・解任委員	安徳（あんとく）　保（たもつ）	事務局員
選任・解任委員	坂口（さかぐち）　充笑（みつえ）	財務諸表等を監査し得る者
選任・解任委員	山口（やまぐち）　隆人（たかと）	学識経験者

Ⅰ　社協事業

１．地域福祉推進事業

（１）法人運営事業

◆組織運営の充実

理事会・評議員会・専門委員会の開催

【理事会】

実施月日	内　　容	出席者	人員	会場
R4.5.9 （第１回） 書面決議	○議案第１号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会理事の選任候補者の推薦について ○議案第２号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について ○議案第３号　令和４年度第１回評議員会の招集について	理事 監事	7 2	ハピネスなかま
R4.6.13 （第２回）	○議案第１号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和３年度社会福祉事業報告（案）について ○議案第２号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和３年度収支決算報告（案）について ○議案第３号　令和４年度第２回評議員会の招集について ○報告事項 ⑴令和４年度予算執行状況について ⑵令和４年度第１回理事会・評議員会（書面決議）結果について ○その他 ⑴フードパントリー・フードドライブ事業の実施概要について ⑵愉快農園の状況について	理事 監事	8 2	ハピネスなかま
R4.9.13 （第３回）	○議案第１号　令和４年度社会福祉法人中間市社会福祉協議会表彰の被表彰者決定について ○報告事項 ⑴令和４年度予算執行状況について ⑵学童保育事業の受託に関する申入れについて ○その他 ⑴社会福祉法人中間市社会福祉協議会第 16 回社会福祉大会について ⑵フードパントリー・フードドライブ事業の報告・実施状況について ⑶令和４年度赤い羽根共同募金事業の取り組みについて ⑷中間市社会福祉協議会臨時的任用職員に関する規則及び中間市学童保育職員に関する就業規則の一部を改正する規則について ⑸令和４年福岡県社会福祉大会のご案内について	理事 監事	6 2	ハピネスなかま
R4.11.28 （第４回）	○議案第１号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会職員就業規則及び中間市社会福祉協議会嘱託職員に関する規則の一部を改正する規則について ○報告事項	理事 監事	7 2	ハピネスなかま

	⑴令和４年度予算執行状況について ⑵社会福祉法人中間市社会福祉協議会第１６回社会福祉大会の報告について ⑶令和４年度賛助会員募集の報告について ⑷赤い羽根共同募金運動の現況報告及び歳末たすけあい募金運動について ⑸令和５年度赤い羽根共同募金地域福祉活動助成金の配分について ⑹中間市監査委員会監査の結果報告について ○その他 ⑴フードパントリー・フードドライブ事業の報告・実施状況について			
R4.11.29 （第５回） 書面決議	○議案第１号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会職員の給与及び退職手当に関する規程の一部を改正する規程について	理事 監事	8 2	ハピネスなかま
R5.3.15 （第６回）	○議案第１号　令和４年度第１次収支補正予算について ○議案第２号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和５年度社会福祉事業計画（案）について ○議案第３号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和５年度社会福祉事業予算（案）について ○議案第４号　学童保育料滞納金の不能処理について ○議案第５号　諸規程集電子化に伴う改正について ○議案第６号　令和４年度第３回評議員会の招集について ○報告事項 ⑴令和４年度予算執行状況について ⑵令和５年度の学童保育事業について ⑶フードパンリー・フードドライブ事業の報告・実施状況について ○その他 ⑴令和４年度なかま成年後見支援センター啓発講演会について ⑵令和５年度中間市総合会館の運営について	理事 監事	6 1	ハピネスなかま

【評議員会】

実施月日	内　　容	出席者	人員	会場
R4.5.23 （第１回） 書面決議	○議案第１号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会理事の選任について	評議員	9	ハピネスなかま
R4.6.27 （第２回）	○議案第１号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和３年度社会福祉事業報告（案）について ○議案第２号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和３年度収支決算報告（案）について ○報告事項 ⑴令和４年度予算執行状況について ⑵令和４年度第１回理事会・評議員会（書面決議）結果について ○その他	評議員 会　長 監　事	5 1 2	ハピネスなかま

	⑴フードパントリー・フードドライブ事業の実施概要について ⑵愉快農園の状況について			
R5.3.28 （第３回）	○議案第１号　令和４年度第１次収支補正予算について ○議案第２号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和５年度社会福祉事業計画（案）について ○議案第３号　社会福祉法人中間市社会福祉協議会令和５年度社会福祉事業予算（案）について ○議案第４号　学童保育料滞納金の不能処理について ○報告事項 ⑴諸規程集電子化に伴う改正について ⑵令和４年度予算執行状況について ⑶令和５年度の学童保育事業について ⑷フードパンリー・フードドライブ事業の報告・実施状況について ○その他 ⑴令和４年度なかま成年後見支援センター啓発講演会について ⑵令和５年度中間市総合会館の運営について	評議員 会　長 監　事	9 1 1	ハピネスなかま

【監査】

実施月日	内　　容	出席者	人員	会場
R4. 6. 9	○監事による定例監査	監　事 担当者	2 4	ハピネスなかま
R4.9.20～ 10.20	○財政援助団体監査	監査委員 担当者	2 3	ハピネスなかま

【選任・解任委員会】

実施月日	内　　容	出席者	人員	会場
	実施なし			

◆自主財源の確保

令和４年度賛助会費実績表

実績合計額　２，８７２，０００円　（前年度　３，０１４，６００円）

【地区別賛助会費】

実績額　　２，５８０，０００円　（前年度　２，７２６，６００円）

地　区　名	金　額	地　区　名	金　額	地　区　名	金　額
垣生町Ａ	92,000	深坂Ｂ	19,000	下蓮花寺	26,000

垣生町Ｂ	108,000	池田町Ａ	71,000	岩瀬南町	30,000
砂山	32,000	池田町Ｂ	20,000	高見	105,000
中底井野	45,000	弥生町	40,000	中牟田	44,000
上底井野	62,000	七重	45,000	白天	28,000
下大隈	67,000	小田ケ浦	77,000	大根土	8,000
土手ノ内一丁目	40,000	中町	7,000	宮林	35,000
土手ノ内二区	29,000	昭和町	10,000	曙町	49,000
土手ノ内三丁目	120,000	屋島	30,000	太賀一区	26,000
新手	50,000	川端	13,000	太賀二区	53,000
唐戸	13,000	片峯町	20,000	太賀三区	30,000
本町	35,000	中鶴一区	15,000	鍋山	83,000
上蓮花寺	22,000	中鶴二丁目Ａ	17,000	朝霧	50,000
徳若	35,000	中鶴二丁目Ｂ	24,000	通谷一丁目	30,000
扇ヶ浦一区Ａ	25,000	中鶴三区	19,000	通谷二区	46,000
扇ヶ浦一区Ｂ	37,000	浄花町	38,000	通谷三区	84,000
扇ヶ浦二区	15,000	岩瀬西町一区	27,000	通谷四区	74,000
松ヶ岡一区	57,000	岩瀬西町二区	29,000	桜台	92,000
松ヶ岡二区	25,000	御館町	11,000	中央町	28,000
中尾Ａ	10,000	鳥森	46,000	星ヶ丘	23,000
中尾Ｂ	25,000	岩瀬東町	17,000	合　　計	2,580,000 円
大辻町	45,000	岩瀬北町	11,000		
深坂Ａ	23,000	自由ヶ丘	18,000		

【団体・法人等】

実績額　　２９２，０００円　（前年度　２８８，０００円）

団　体　名	金　　額
中間市視覚障害者の会つばさの会	5,000
中間商工会議所	10,000
中間市手をつなぐ育成会	40,000
中間市母子寡婦福祉会	3,000
株式会社 忠助	10,000
株式会社 共栄工業	100,000
行政書士法人 福岡中央法務	10,000
中間市自治会連合会	10,000
中間市婦人会	5,000
中間市老人クラブ連合会	5,000
中間市もやいの会	5,000
中間市身体障害者福祉協会	5,000
ＮＰＯ法人なかま福祉会	5,000
有限会社　ホームタクシー	5,000

庭のあるデイサービス	3,000
合同会社 ＥＡＳＴ	20,000
藤井歯科医院	1,000
遠賀中間薬剤師会	5,000
(福)みんなの家会 ほのぼのファクトリーファーム	3,000
(福)みんなの家会 介護老人福祉施設 ほのぼの	1,000
(福)東筑紫会 智美園	5,000
(福)東筑紫会 第２智美園	5,000
お好み焼きクック	3,000
中間市社会福祉協議会（職員）	28,000
合　　計	292,000 円

（２）企画・広報事業

◆広報活動の充実

社協「なかまの風だより」の発行

本会の活動等を市民に広く周知するために、広報事業として、社協「なかまの風だより」を年４回発行し全世帯へ配布しました。

本会の事業活動の案内や報告をはじめ、賛助会員の募集及び共同募金の協力依頼や使途の報告、寄付者の報告、地域の福祉活動やボランティア団体の紹介、各種相談事業等の情報提供を行いました。

回数	発行日	内　　容
1	第 102 号 R4.6.10 発行 （12 ページ）	表紙：市民後見人等候補者 ・特集「住みなれた地域で安心を支える」 市民後見人候補者等の活動について ・令和 4 年度事業計画・予算 ・賛助会員募集 ・クロスワードパズル ・特例貸付に関する案内・権利擁護啓発講演会報告 ・共同募金ありがとうメッセージ ・ミニフードパントリー開催報告 ・フードドライブお礼 ・子どもの食と居場所づくり支援事業助成案内 ・フードパントリー開催お知らせ ・福祉サービス苦情解決事業案内 ・専門相談案内 ・トレーニング室からのお知らせ ・寄付のお礼
2	第 103 号 R4.9.10 発行 （12 ページ）	表紙：折り紙ボランティア　すみれの会 ・特集「折り紙に想いを乗せて…」 すみれの会　代表　野口弥生氏 ・令和 3 年度事業報告・決算 ・クロスワードパズル ・社会福祉大会のお知らせ ・地域福祉活動助成金交付団体募集 ・ミニもやいフェスタ開催

		・体操教室のお知らせ ・賛助会のお礼 ・フードドライブ寄付者紹介 ・フードドライブお礼 ・令和４年度第１回フードパントリー報告 ・令和４年度第２回フードパントリーご案内 ・専門相談案内 ・在宅介護者のつどいお知らせ ・寄付のお礼
３	第 104 号 R4.12.10 発行 （14 ページ）	表紙：社会福祉法人　みんなの家会 　　ほのぼのファクトリーファーム ・特集「みんな仲間」 　　社会福祉法人　みんなの家会　理事長　鞘師めぐみ氏 ・社会福祉大会、社会福祉協議会会長表彰 ・社会福祉大会出店・記念品協力団体紹介 ・なかまの風だより塾報告 ・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金 ・クロスワードパズル ・共同募金ありがとうメッセージ ・フードドライブ寄付者紹介、お礼 ・フードパントリー開催報告 ・フードパントリー開催のお知らせ ・社協事業紹介 ・楽 10 体操®教室報告、お知らせ ・専門相談案内 ・在宅介護者のつどい報告 ・寄付のお礼
４	第 105 号 R5.3.10 号 （20 ページ）	表紙：民生委員・児童委員 ・特集「地域の身近な相談員『民生委員・児童委員』」 　　通谷四区民生委員　　中原清美氏 　　南校区主任児童委員　松海光子氏 ・共同募金運動のお礼とご報告、協力者ご芳名 ・賛助会員のお礼とご芳名 ・ハピネスなかまの利用に関するお知らせ ・ひな人形寄贈 ・クロスワードパズル ・市民後見人養成講座修了の報告 ・成年後見制度啓発講演会のお知らせ ・フードパントリー開催報告 ・フードドライブ寄付者紹介 ・寄付のお願い ・ふれあい・いきいきサロンのご案内 ・中間市ボランティア連絡協議会研修会開催 ・専門相談のお知らせ ・寄贈のお礼 ・寄付のお礼

102 号（R4.6.10 発行）

103 号（R4.9.10 発行）

104 号（R4.12.10 発行）

105 号（R4.3.10 発行）

◆一人金婚式

令和４年度は開催実績なし（※５年度開催予定）

◆中間市社会福祉協議会ホームページ閲覧件数

中間市社会福祉協議会のホームページにおいて情報を発信することにより、本会の活動情報・福祉情報を提供しました。

○ 延閲覧回数　１０，３１７回（前年度：１０，２６５回）

月	閲覧回数	月	閲覧回数	月	閲覧回数
4	８１２回	8	９０５回	１２	７１２回
5	７５９回	9	８５８回	1	７５１回
6	９２８回	１０	８７９回	2	８５１回
7	９４０回	１１	８０５回	3	１，１１７回

２年前（６，５７１件）から比較するとホームページのアクセス数は１．５倍に増加しています。全体的にアクセス数が増えた要因としては、ホームページを見やすくより迅速に情報発信を行うためにリニューアルしたことと、コロナ禍による特例貸付の申請情報や生活に不安をかかる世帯に対して実施した「食のおたがいさまプロジェクト（物資寄付及び食料品・生活用品の配布）」などのリアルタイムな情報発信が閲覧数の増加につながったと考えられます。

（３）連絡調整事業

◆自治会連合会及び民生委員児童委員協議会の活動を支援し、連携の強化に努めました。

団　体　名	金　　額
自治会連合会	２００，０００円
民生委員・児童委員協議会	２００，０００円

（４）地域福祉活動推進事業

◆地域福祉活動の充実

社会福祉大会の開催（第１６回中間市社会福祉協議会社会福祉大会）

今年度の福祉大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら３年ぶりの有観客での開催となりました。式典に引き続き、永年にわたり中間市の地域福祉の向上に寄与された個人・団体・企業の方々を対象に表彰式を行いました。また、第１７回なかまの風だより

塾では、子どもの貧困をテーマに筑紫女学園大学准教授の大西良氏を講師に招き基調講演を行いました。なお、式典や講演会の様子は、後日インターネット配信やDVDによる無料貸出しなどを実施し市民に向け広く周知啓発を図りました。

開 催 日　　令和４年１０月８日（土曜日）
会　　場　　なかまハーモニーホール　小ホール
定　　員　　１５０名
基調講演　　「見えない子どもの貧困」を考える
　　～地域で寄り添いあうために、私たちにできること～
講　　師　　筑紫女学園大学　人間科学部人間学科　心理・社会福祉専攻
　　准教授　大西　良（りょう）　氏

被表彰者記念撮影

基調講演

【表彰状授与】
○社会福祉団体役員表彰

氏　　名	推　薦　団　体	活動期間
青木（あおき）　勝弘（かつひろ）	中間市身体障害者福祉協会	１５年
森崎（もりさき）　由美子（ゆみこ）	中間市婦人会	１５年
吉富（よしとみ）　廣（ひろし）	中間市老人クラブ連合会	１０年

○社会福祉活動者表彰

氏　　名	推　薦　団　体	活動期間
大石（おおいし）　勝代（かつよ）	中間市婦人会	２０年
森（もり）　澤江（さわえ）	中間市婦人会	２０年
中村（なかむら）　和子（かずこ）	垣生ふれあいサロン笑桜会（わらおうかい）	１１年

【感謝状授与】

○社会福祉事業協力表彰

氏　　名	推　薦　団　体（者）	活動期間
介護老人保健施設 千寿中間	施設長　園田（そのだ）　孝（たかし）	５年以上
社会福祉法人東筑紫会 特別養護老人ホーム第２智美園	施設長　西辻（にしつじ）　哲（さとる）	５年以上
中間市婦人会	会　長　木下（きのした）　幸子（さちこ）	５年以上
オッペン化粧品株式会社 エステハウスなかま	オーナー　高崎（たかさき）　よしえ	５年以上
希望が丘高等学校 生徒会執行部	校　長　中村（なかむら）　文彦（ふみひこ）	５年以上
中間ライオンズクラブ	会　長　佐々木（ささき）　進（すすむ）	５年以上
中間市母子寡婦福祉会	会　長　高橋（たかはし）　寿子（ひさこ）	５年以上
有限会社　ことぶきタクシー	社　長　小林（こばやし）　義人（よしと）	５年以上
浄土真宗本願寺派 恩光寺	住　職　佐竹（さたけ）　教行	５年以上
宗教法人　惣社宮	宮　司　佐野（さの）　正稔（まさのり）	５年以上
中間市松ヶ岡デイサービスセンター	有限会社コスモケア 代表取締役　坪根（つぼね）　雅子（まさこ）	５年以上
社会福祉法人 なのみ一枝会	理事長　小川（おがわ）　宏恵（ひろえ）	５年以上

○高額寄附者表彰

氏　　名	寄附額
田中（たなか）　構造（こうぞう）	１０万円以上
冷牟田（ひやむた）　絹代（きぬよ）	１０万円以上

◆子育てサロン事業

今年度からは旧子育て支援センター内にて、毎週３回(水・木・土曜日)『子育てサロン』を開設しました。コロナウイルス感染予防に留意しながら、親同士、子ども同士が交流できるフリースペースの確保や子育てに関する悩みなど気軽に相談できる環境づくりを行いました。

延参加者数　２，４４２名　（前年度　１，００６名）

月	開催数	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	６歳児	７歳児以上	子ども	保護者	合計
4	12 回	3	17	42	12	5	4	0	0	83	71	154
5	10 回	11	20	38	6	5	1	0	0	81	75	156
6	14 回	35	39	46	8	9	1	0	0	138	127	265
7	13 回	18	53	45	14	10	6	0	0	146	116	262
8	12 回	5	35	35	16	14	9	1	0	115	81	196
9	13 回	15	43	27	8	5	2	0	0	100	84	184
10	13 回	21	55	19	19	9	3	0	0	126	105	231
11	11 回	16	39	16	12	9	0	0	0	92	77	169
12	11 回	17	53	22	7	9	1	0	0	109	92	201
1	8 回	14	46	10	12	8	2	1	0	93	71	164
2	10 回	10	63	15	11	8	3	0	0	110	93	203
3	14 回	8	81	15	18	15	1	1	0	139	118	257
小計	141 回	173	544	330	143	106	33	3	0	1332	1110	2442

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入室人数・利用時間（１時間）の制限を行いました。

○令和４年度子育てサロン行事

令和４年４月	定期イベント中止
５月	定期イベント中止
６月	定期イベント中止
７月	定期イベント中止
８月	定期イベント中止
９月	定期イベント中止
１０月	定期イベント中止
１１月	定期イベント中止
１２月	クリスマスプレゼントとして折り紙リースを配布
令和５年１月	定期イベント中止
２月	定期イベント中止
３月	定期イベント中止

※本年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、定期的なイベントを中止しました。

七夕祭飾りつけ

仲良し

クリスマスリースのプレゼント

◆ふれあい・いきいきサロン活動事業の充実

ふれあい・いきいきサロン活動事業は平成１９年度から令和元年度までに合計３０のサロンが発足されましたが、現在２７ヶ所の地域でサロン活動が実施されています。しかし令和４年度末をもって３地区のサロンが休止となり令和５年度からは２４カ所でのスタートとなります。サロン活動団体が減少した要因としては、令和２年度から続く新型コロナウイルス感染拡大による活動自粛と参加者の高齢化、サロン活動の担いてとなるお世話人不足などがあげられます。

次年度からは、ふれあい・いきいきサロンの活動がより多くの地域で普及するよう広く参加を呼びかけるとともに新たな団体に対する発足支援を積極的に行い、高齢者の見守り、生きがい、地域での仲間づくりや情報交換など交流を主に、参加者が生活に潤いや活気をもって暮らせるよう支援を行います。

登録年度	サロン名	活動場所	活動日	内容	令和４年度実施回数
平成19年	朝霧プラチナサロン	朝霧公民館	月１回	手芸・体操・映画鑑賞・社協出前教室など	１１回
	中鶴三区いきいきサロン	中鶴三区集会所	月１回	体操・ストレッチ・脳トレ・折り紙・工作・レク・社協出前教室など	１１回
	通谷四区ふれあい・いきいきサロン	通谷四区公民館	月３回	卓球・ストレッチ・工作など	１１０回
	深坂町内いきいきサロン	深坂公民館	月２回	健康体操・社協出前教室・健康講座など	６回
	下大隈悠々サロン	下大隈公民館	月１回	社協出前教室など	１２回
平成20年	太賀二区ふれあい健康いきいきサロン	太賀二区公民館	月２回	社協出前教室など	１１回
	ふれあいサロン宮林	宮林公民館	不定期	映写会・茶話会など ※コロナ感染防止の為自粛	７回
	扇ヶ浦一区いきいきサロン	扇ケ浦一区公民館	月２回	レク・認知症チェック・映写会・社協出前教室など	２４回
	ふれあいサロン鍋山	鍋山公民館	月２回	グランドゴルフ・社協出前教室・健康講座など	１８回
	通谷二区楽々サロン	通谷二区公民館	月１回	茶話会など	９回

平成21年	岩瀬南町いきいきサロン「つくし」	岩瀬南町公民館	月２回	健康体操・意見交換会など	８回
	岩瀬西町二区ふれあい・いきいきサロンたんぽぽ	岩瀬西町二区公民館	月２回	ペタンク・社協出前教室・健康講座など	２０回
	希望ヶ丘いきいきサロン	土手ノ内三丁目公民館	月２回	バスハイク・社協出前教室・健康講座など	２２回
平成22年	扇寿会いきいきサロン	扇ヶ浦二区公民館	月１回	カラオケ・社協出前教室など	１０回
	垣生ふれあいサロン笑桜会	垣生公民館	月１回	制作活動・社協出前教室など	９回
平成23年	いきいきサロン大辻	大辻町公民館	月２回	茶話会・健康体操など	１３回
	本町ふれあいサロン	本町公民館	月１回	誕生会・健康講座など	３回
平成24年	いきいきサロン中尾	中尾公民館	月２回	レク・グランドゴルフ・健康講座など	８回
平成26年	いきいきサロン小田ヶ浦	小田ヶ浦公民館	月２回	レク・健康講座・社協出前教室など	１０回
	ふれいあいサロンつどいの会	白天公民館	年3～4回	制作活動・園芸など	４回
平成27年	御館地区花咲くふれあいサロン	ホットなかま	月１回	体操・手芸など	８回
	れんげじいきいきサロン	下蓮花寺公民館	月１回	ペタンク・勉強会・バスハイク・社協出前教室など	１１回
平成28年	サロン七重	代表者宅	月２回	自主活動など	２２回
	屋島自治会いきいきサロン	屋島公民館	月１回	自主活動・社協出前教室など	７回
	大根土いきいきサロン	大根土集会場	月１回	レク・体操・茶話会など	３回

令和元年	浄花町いきいきサロン	浄花町公民館	月１回	自主活動・社協出前教室など	７回
	いきいきサロンさくら	岩瀬東町公民館	月１回	健康体操・出前講座・工作・社協出前教室など	１１回

◆出前教室の推進

ふれあい・いきいきサロンや地域関係者・団体からの依頼により、地域に出向き、健康・生きがいづくや介護予防としての「健康運動」のほか「シナプソロジー」を中心とした頭の体操の指導を行いました。また、「身体と健康について」、「これからも住み慣れた地域で暮らすために」と題した２本柱で、健康や運動に関する講座と福祉制度や生活に役立つ情報講座など、それぞれ専門に担当する社協職員が地域に出向き支援を行いました。（独自事業）

◎朝霧プラチナサロン　　実施場所：朝霧公民館

延利用回数　　１回　　延利用者数　　２３名　（前年度　２８名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	R3．１１．１８	３名	２０名	２３名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ・脳トレ

じゃんけんを使って頭の体操

◎下大隈悠々サロン　　実施場所：下大隈公民館

延利用回数　　１１回　　延利用者数　　１１２名　（前年度　４２名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	R４．４．２２	２名	６名	８名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
２	R４．５．２７	４名	９名	１３名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
３	R４．６．２４	３名	７名	１０名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
４	R４．７．２９	２名	７名	９名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
５	R４．８．２６	２名	８名	１０名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操

6	R４．９．３０	４名	６名	１０名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
7	R4.１０.２８	５名	７名	１２名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
8	R4.１１.２５	２名	７名	７名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
9	R５．１．２７	４名	３名	７名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
10	R5．２．２４	５名	８名	１３名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
11	R５．３．２９	５名	８名	１３名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操

大きく伸びをして肩のストレッチ肩を柔らかく

◎深坂町内いきいきサロン　　実施場所：深坂公民館

延利用回数　　６回　　延利用者数　　４４名　（前年度　　０名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
1	R４．６．２４	１名	５名	６名	血圧測定・体調確認・健康講話・ストレッチ体操・シナプソロジー
2	R４．１０．１４	０名	９名	９名	血圧測定・体調確認・健康講話・ストレッチ体操・シナプソロジー
3	R４．１１．１１	０名	６名	６名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
4	R4．１２．９	０名	８名	８名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
5	R５．２．１０	０名	９名	９名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・健康体操（マット）
6	R５．３．１０	０名	６名	６名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・健康体操（マット）

握力を使ってボールの引っ張りっこ肩を柔らかく

◎太賀２区ふれあい健康いきいきサロン　　実施場所：太賀２区公民館
延利用回数　　１１回　　延利用者数　１５４名　（前年度　１０４名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
1	Ｒ４．４．１５	２名	６名	８名	体調確認・健康講話・シナプソロジー・ストレッチ体操
2	Ｒ４．５．２０	６名	１０名	１６名	体調確認・健康講話・シナプソロジー・ストレッチ体操
3	Ｒ４．６．１７	３名	６名	１１名	体調確認・ストレッチ体操脳トレ
4	R4．７．１５	４名	１１名	１５名	体調確認・ストレッチ体操脳トレ
5	Ｒ４．８．１９	５名	１０名	１５名	体調確認・健康体操ストレッチ・シナプソロジー
6	Ｒ４．９．１６	３名	８名	１１名	体調確認・健康体操ストレッチ・シナプソロジー
7	Ｒ４．１０．２１	４名	８名	１２名	体調確認・健康体操ストレッチ・シナプソロジー
8	Ｒ４．１１．１８	４名	１１名	１５名	体調確認・健康体操ストレッチ
9	Ｒ４．１２．１６	６名	１２名	１８名	体調確認・健康体操ストレッチ・シナプソロジー
10	Ｒ５．１．２０	６名	１２名	１８名	体調確認・健康体操ストレッチ・シナプソロジー
11	Ｒ５．２．１７	４名	１１名	１５名	体調確認・健康体操ストレッチ・シナプソロジー

ペットボトルを利用した「あっち向いてホイッ！」

◎扇ヶ浦一区いきいきサロン　　実施場所：扇ヶ浦一区公民館
延利用回数　　１回　　延利用者数　　１２名　（前年度　１１名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．７．１５	１名	１１名	１２名	血圧測定・体調確認・健康体操 ストレッチ・シナプソロジー

上半身のストレッチ体操

◎鍋山ふれあいサロン　　実施場所：鍋山公民館
延利用回数　　５回　　延利用者数　　５０名　（前年度　５３名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．５．２０	３名	７名	１０名	体調確認・健康体操 ストレッチ・シナプソロジー
２	Ｒ４．６．１７	３名	６名	９名	血圧測定・体調確認・ストレッチ」体操・シナプソロジー
３	Ｒ４．９．１６	２名	７名	９名	血圧測定・体調確認・ストレッチ・脳トレ
４	Ｒ５．２．１７	３名	９名	１２名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー
５	R5．３．１７	３名	７名	１０名	血圧測定・体調確認・健康体操・シナプソロジー

下半身を強化して転倒予防

◎岩瀬西町二区ふれあいいきいきサロンタンポポ会　　実施場所：岩瀬西２区公民館
延利用回数　　８回　　延利用者数　　５３名　（前年度　　４４名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
1	R４．５．１３	０名	５名	５名	血圧測定・体調確認・健康講話 シナプソロジー・ストレッチ体操
2	R４．６．３	１名	７名	８名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・健康講話・シナプソロジー
3	R４．７．１	０名	４名	４名	血圧測定・体調確認・健康講話・ストレッチ体操・シナプソロジー
4	R４．９．２	０名	６名	６名	血圧測定・体調確認・健康体操・脳トレ
5	R４．１０．７	０名	８名	８名	血圧測定・体調確認・健康体操・シナプソロジー
6	R４．１１．４	０名	７名	７名	血圧測定・体調確認・健康体操・シナプソロジー
7	R５．２．３	１名	６名	７名	血圧測定・体調確認・健康体操（マット）・シナプソロジー
8	R５．３．３	１名	７名	８名	血圧測定・体調確認・健康講話 シナプソロジー

マットを使用して股関節の柔軟体操

◎希望ヶ丘いきいきサロン　　実施場所：土手ノ内３丁目公民館
延利用回数　　１１回　　延利用者数　１７９名　（前年度　　５９名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
1	R４．４．１５	２名	１２名	１４名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋力トレーニング・脳トレ
2	R４．５．６	２名	１６名	１８名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・脳トレ
3	R４．６．３	２名	１８名	２０名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋トレ・脳トレ
4	R４．７．１	１名	１４名	１５名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋トレ・脳トレ
5	R４．７．１５	１名	１３名	１４名	血圧測定・体調確認・福祉活動用具を使用しレクリエーション

6	R４．８．１９	１名	１３名	１４名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋トレ・脳トレ
7	R４．９．２	１名	１３名	１４名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋トレ・脳トレ
8	R4．10．21	２名	１４名	１６名	血圧測定・体調確認・健康講話・ストレッチ体操・シナプソロジー
9	R４．１１．４	２名	１５名	１７名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋トレ・脳トレ
10	R５．２．１７	２名	１５名	１７名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋トレ・脳トレ
11	R５．３．３	２名	１８名	２０名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・筋トレ

肩を柔らかくするため腕を持ち上げストレッチ

◎扇壽会いきいきサロン　　実施場所：扇ケ浦二区公民館

延利用回数　　１０回　　延利用者数　　８１名　（前年度　　４９名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
1	R４．４．２７	２名	８名	１０名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー
2	R４．５．２５	０名	６名	６名	血圧測定・体調確認 ストレッチ体操・シナプソロジー
3	R４．６．２９	１名	７名	８名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー
4	R４．８．２４	１名	７名	８名	血圧測定・体調確認・健康講話・ストレッチ体操・シナプソロジー
5	R４．９．２８	１名	７名	８名	血圧測定・体調確認・ストレッチ・体操・シナプソロジー
6	R４．１０．２６	１名	６名	７名	血圧測定・体調確認・ストレッチ・体操・脳トレ
7	R4．１１．３０	１名	６名	７名	血圧測定・体調確認・ストレッチ・体操・シナプソロジー
8	R4．１２．１４	１名	５名	６名	血圧測定・体調確認・ストレッチ・体操・シナプソロジー
9	R５．２．２２	２名	９名	１１名	血圧測定・体調確認・ストレッチ・体操・シナプソロジー
10	R５．３．２９	１名	９名	１０名	血圧測定・体調確認・ストレッチ・体操・シナプソロジー

上半身のストレッチ体操

◎垣生ふれあいサロン笑桜会　　実施場所：垣生公民館
延利用回数　　３回　　延利用者数　　２９名　　（前年度　２３名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．３．２６	２名	５名	７名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・脳トレ
２	R4.１０.２７	０名	１０名	１０名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
３	Ｒ５．２．２３	２名	１０名	１２名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ体操・シナプソロジー

大きく体をひねって腰のストレッチ肩を柔らかく

◎いきいきサロン・中尾　　実施場所：中尾第二公民館
延利用回数　　１回　　延利用者数　　９名　　（前年度　０名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．７．９	０名	９名	９名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ体操・シナプソロジー

棒を使った体操で肩を柔らかく

◎いきいきサロン小田ヶ浦　　実施場所：中央公民館
延利用回数　　１回　　延利用者数　　３２名　　（前年度　　１６名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．５．１３	０名	３２名	３２名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー

椅子に座って下半身強化

◎れんげじいきいきサロン　　実施場所：下蓮花寺公民館
延利用回数　　１回　　延利用者数　　１６名　　（前年度　　１９名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．５．２１	４名	１２名	１６名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー

大きく伸びをして上半身のストレッチ

◎屋島自治会いきいきサロン　　実施場所：屋島公民館
延利用回数　　７回　　延利用者数　５２名　（前年度　２３名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．４．８	０名	１１名	１１名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ体操・シナプソロジー
２	Ｒ４．６．３	０名	８名	８名	血圧測定・体調確認・シナプソロジー・ストレッチ体操
３	Ｒ４．７．８	０名	６名	６名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ体操・シナプソロジー
４	Ｒ４．１０．７	０名	８名	８名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ体操・シナプソロジー
５	Ｒ４．１１．４	０名	６名	６名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ体操・シナプソロジー
６	Ｒ４．１２．２	０名	６名	６名	血圧測定・体調確認・健康講話 ストレッチ体操・シナプソロジー
７	Ｒ５．１．１３	０名	７名	７名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー

トレ室スタッフによる運動の説明

◎いきいきサロンさくら　　実施場所：岩瀬東町公民館
延利用回数　　２回　　延利用者数　２１名　（前年度　１９名）

回数	開催日	利用者数			実施内容
		男	女	合計	
１	Ｒ４．６．１４	０名	９名	９名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー
２	Ｒ５．２．１４	０名	１２名	１２名	血圧測定・体調確認・ストレッチ体操・シナプソロジー・後半折り紙

体と頭を使って脳トレ

◆生活困窮者への支援（食のおたがいさまプロジェクト）

生活福祉資金などの貸付相談や、各事業における相談業務の中で把握した生活困窮世帯の生活上の困りごとに対する課題解決に向け、市民生活相談センターや関係機関と連携し、制度の狭間に陥り支援を必要とする世帯に食糧支援を行いました。

また、令和４年度は広く生活にお困りの世帯を対象としたフードパントリー（物資配布）を３回、ひとり親世帯もしくは子育て世帯（学生含む）に対象者を限定したミニフードパントリーを２回開催しました。様々な理由から生活困窮に陥った世帯や生活に不安を抱える学生など、生きづらさを抱えた方々の食と生活用品（生理用品含む）の支援と、自立相談支援事業所（中間市市民生活相談センター）との協働でフードパントリー会場での相談支援を行いました。併せてフードドライブ（物資寄付）を３回実施し、地域住民や市内の企業や団体に食料品等の寄付を募り、地域課題を我が事として捉え、「困ったときはおたがいさま」と支え合える地域づくりに取り組みました。

また、この取り組みに賛同していただいたイオン九州株式会社より、フードドライブ活動の合意書締結の申し出があり、令和４年３月１日に福岡県内の社会福祉協議会では初めてイオン九州株式会社と合意書を締結させていただき、フードドライブ（物資寄付）にご協力いただけることとなりました。

フードドライブからフードパントリーという循環を通して「支えあう気持ち・おたがいさま」の意識を高め、地域住民とともに地域課題に取り組み、必要な方たちへ支援が行き届くよう努めました。

○フードパントリー・ミニフードパントリー（物資配布）

実施日	配布数	配布物品
R4.4.24（日） ミニフードパントリー	32 世帯	・食糧品 25 点（米 3 kg・卵 10 個含む） ・生活用品４点 ・その他（R3 年度余剰品の文房具・日用品の詰合せ）1 袋 ・生理用品（必要な方のみ）
R4.6.25（土） フードパントリー	84 世帯	・食糧品 20 点（米３kg・卵 10 個・飲料含む） ・生活用品４点 ・その他（男性用品・女性用品・調味料等）1 点 ・生理用品（必要な方のみ）
R4.9.23（木・祝） フードパントリー	92 世帯	・食糧品 24 点（米３kg・卵 10 個含む） ・生活用品４点 ・その他（男性用品・女性用品・調味料・箱そうめん）1 点 ・生理用品（必要な方のみ）
R4.12.24（土） フードパントリー	97 世帯	・食糧品 24 点（米３kg・卵 10 個・食パン・牛乳含む） ・オードブル１点 ・お菓子詰合せ（小学生６年生以下の子どもがいる世帯の

		み）子ども１人につき１袋 ・生活用品４点 ・その他（男性用品・女性用品・調味料）１点 ・生理用品（必要な方のみ）
R5.3.29（水） ミニフードパントリー	46 世帯	・食糧品 26 点（米 5 kg・卵 10 個・お菓子詰合せ含む） ・生理用品（必要な方のみ） ・その他（調味料）１点

ミニパントリー（4 月）

オードブルの配布（12 月）

相談支援の様子（3 月）

○フードドライブ（物資寄付）

実施期間	寄付者	寄付物品数
R4.5.9～5.31	⑴　地域住民　　計２９名 ⑵　企業、団体、関係機関 計１１団体	⑴ 食糧品　　計７８２点 ⑵ 生活用品　　計　４４点 ⑶ 玄米・精米　　計４９．８kg ⑷ 篤志寄付　　計６５，０００円
R4.8.1～8.31	⑴　地域住民　　計２３名 ⑵　企業、団体、関係機関 計１２団体	⑴ 食糧品　　計５７７点 ⑵ 生活用品　　計　５１点 ⑶ 玄米・精米　　計４８５kg ⑷ 篤志寄付　　計１０，０００円
R4.11.1～11.30	⑴　地域住民　　計２０名 ⑵　企業、団体、関係機関 計１９団体	⑴ 食糧品　　計７５２点 ⑵ 生活用品　　計９４点 ⑶ 玄米・精米　　計６８２kg ⑷ 篤志寄付　　計４０，０００円
R5.3.27	イオン九州株式会社（5 店舗）	⑴ 食糧品　　計６箱

地域の皆様からの寄付の一部

西日本シティ銀行中間支店
内に食品回収箱設置

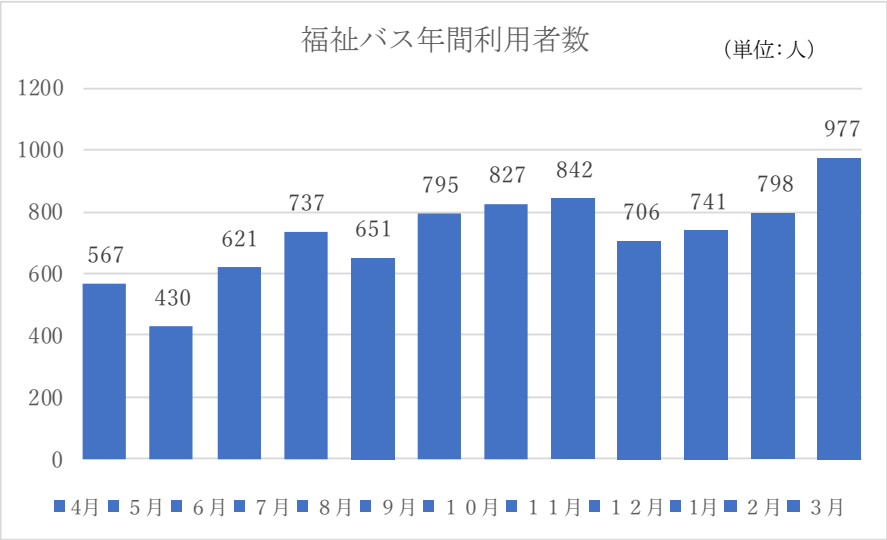
（５）福祉バス運行事業（中間市からの委託事業）

中間市総合会館（ハピネスなかま）来館者を対象とした送迎サービスで、バス２台を利用し、午前６便、午後６便の計１２便で市内を運行し来館者の利便性を図りました。

前年度は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言等の発令やハピネスなかまの改装工事での休館のため約７ヶ月間バスは運休していましたが、令和４年度は通常運行が実施され、新型コロナウイルス感染状況の落ち着きと共に福祉バス利用者が増加したことにより、約４倍の利用人数になっています。

延利用者数　８，６９２名　（前年度　２，１３５名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	５６７名	8	６５１名	12	７０６名
5	４３０名	9	７９５名	1	７４１名
6	６２１名	10	８２７名	2	７９８名
7	７３７名	11	８４２名	3	９７７名



（６）愉快農園事業

◆愉快農園運営事業

公益社団法人中間市シルバー人材センターへ完全移譲となりました。

（７）配食サービス・健康増進事業

◆配食サービス事業の実施（中間市からの委託事業）

一人暮らし等により、外部からの見守りが必要で食材の買出しや調理ができない等の理由により、食事の確保が困難な６５歳以上の高齢者を対象に、週３回の配食（夕食）サービスを行うとともに、安否確認及び健康チェックを行いました。また新たに事業内容の充実を図るため、見守り体制の強化と配食内容を見直し、利用される方々に「食べる喜び」を感じていただけるよう普段の配食とは違う特別食（３回/月）を設けました。

延利用者数　　９０４名　（前年度　　１，０５６名）
延配食数合計　　９，２３８食　（前年度　１０，８０１食）

月	利用者数	配食数 内訳	月	利用者数	配食数 内訳	月	利用者数	配食数 内訳
4月	７８名	８５３食 （普）654 （特）199	8月	７８名	８６５食 （普）681 （特）184	12月	７５名	６２４食 （普）505 （特）119
5月	７９名	８６９食 （普）668 （特）201	9月	７５名	７９９食 （普）612 （特）187	1月	７７名	６２２食 （普）450 （特）172
6月	７８名	８４３食 （普）645 （特）198	10月	７４名	７７０食 （普）591 （特）179	2月	６９名	６６９食 （普）502 （特）167
7月	７７名	８２６食 （普）634 （特）192	11月	７４名	７４４食 （普）569 （特）175	3月	７０名	７５４食 （普）592 （特）162

※（普）は通常食、（特）は特別食を示す。

お弁当のお届け時の様子

（８）高齢者在宅生活支援事業

◆高齢者在宅生活支援事業（中間市からの委託事業）

在宅で介護保険の認定を受けている高齢者を対象として、紙おむつを必要とする方の自宅へ訪問し、見守りを兼ねた月１回の配達を行いました。

延利用者数　　３，０２１名　（前年度　２，８５６名）
給付個数　　６，２４３個　（前年度　６，１２０個）

月	利用者数	利用個数	月	利用者数	利用個数	月	利用者数	利用個数
4	２４４名	４９７個	8	２４８名	５０７個	12	２６１名	５４４個
5	２４６名	５００個	9	２５１名	５０８個	1	２６０名	５３６個

6	２３８名	４８４個	10	２６１名	５４６個	2	２５２名	５３９個
7	２４４名	５０７個	11	２６０名	５４８個	3	２５６名	５２７個

（９）助成事業

◆市内各種福祉団体に対する助成事業

市内の福祉団体に対して助成金を交付し、地域福祉活動の活性化を図りました。

助成団体数　　４団体　（前年度助成団体数　　４団体）
助成金総額　　１２０，０００円　（前年度助成総金額　　１２０，０００円）

団　体　名	金　額
母子寡婦福祉会	３０，０００円
手をつなぐ育成会	３０，０００円
婦人会	３０，０００円
身体障害者福祉協会	３０，０００円

（１０）在宅介護者のつどい組織化推進事業

◆在宅介護者のつどい

コロナ感染拡大防止のため２年間中止していた介護者のつどいでしたが、今年度３年ぶりに開催をしました。在宅で介護をされている方を対象に日頃の介護の労をねぎらうとともに、介護の悩みやこれからの生活のために介護者同士の交流と情報交換の場を提供しました。

回	日　程	時　間	内 容	場　所	参加人数
1	令和４年 ９月 29 日	10 時～ 12 時	交流会 近況報告・健康体操・シナプソロジー	ハピネス なかま	３名
2	令和４年 12 月８日	10 時～ 12 時	クリスマス会 茶話会・レクリエーション	ハピネス なかま	６名
3	令和５年 ３月 23 日	10 時～ 15 時 30 分	日帰りバスハイク 温泉＆食事会	マリンテラ スあしや	６名

体を動かし、リフレッシュ！

介護者同士、食事をしながら座談会

（１１）市民活動推進事業

◆災害ボランティアセンター研修・活動

社協が取り組む災害ボランティアセンターの設置・運営は、発災後の地域の復興と住民の暮らしの再建に向けて、行政や各種ボランティア団体、地元住民との協力、支援、連携をしながら取り組むことが重要となり、日頃から災害ボランティアセンター設置・運営について知識や経験（訓練）が必要です。令和３年度に中間・遠賀地区社会福祉協議会連絡協議会において実施した災害ボランティアセンター設置・運営訓練を踏まえ、令和４年度も引き続き中間・遠賀地区社会福祉協議会連絡協議会の役職員研修会に参加し、平成 29 年７月九州北部豪雨災害で実際に開設された朝倉市災害ボランティアセンターの設置・運営の取り組みについて学び、理解を深めました。

会場内の様子

講演の様子

◆ボランティア活動支援

中間市ボランティア連絡協議会「もやいの会」は、季節行事、施設・関係機関等の協力を通して、ボランティア活動を行いました。

参加者数　　２１８名　　（前年度　６８名）

実施月日	行事内容	参加者数	場　所
Ｒ４．４．１	定例会議	６名	ボランティアセンター
Ｒ４．５．６	総会	２３名	研修室1、2
Ｒ４．５．７	世界赤十字デー清掃活動	１０名	ハピネス中間周辺
Ｒ４．６．３	定例会議・研修会	７名	ボランティアセンター
Ｒ４．７．１	定例会議	７名	ボランティアセンター
Ｒ４．７．１５	もやいフェスタ	４５名	ハピネス中間４階和室
Ｒ４．９．２	定例会議	８名	ボランティアセンター
Ｒ４．９．２	第１回ボランティア会議	２名	遠賀町ふれあいの里
Ｒ４．１０．７	定例会議	８名	ボランティアセンター
Ｒ４．１１．４	定例会議	８名	ボランティアセンター
Ｒ４．１２．２	定例会議	９名	ボランティアセンター

R4．１２．１３	第２回ボランティア会議	２名	遠賀町ふれあいの里
R ５ ． １ ． ６	定例会議	１１名	ボランティアセンター
R５．１．２１	ボラ連研修会	１６名	遠賀町中央公民館
R ５ ． ２ ． ３	楽しい健康教室（もやいの会主催）	３６名	ハピネスなかま
R5．２．１０	第三回ボラ連会議	２名	遠賀町ふれあいの里
R5．２．１９	ふくおか「きずな」フェスティバル	２１名	クローバープラザ
R５．３．３	定例会議	７名	ボランティアセンター

もやいフェスタの様子

◆ボランティアセンター運営事業

ボランティアセンターでは、知識や特技を活かし社会貢献活動として地域に役立てたい意欲のある市民を募り、ボランティア講師として登録していただき、ボランティアを行いたい方とボランティアを必要とする方（５名以上から）とのマッチングを行っています。また、令和４年度のボランティア講師登録数は、団体２８団体、個人３５名でした。

施設名	項目	講師名	実施回数
パルハウスぼちぼち	書道	馬場　喜代子　氏	１２回
桜倶楽部	書道	馬場　喜代子　氏	１２回
岩尾内科デイサービスそらはな	俳句	愛甲　厚子　　氏	５回
仲間園	手話	岡田　敬子　　氏	３回
仲間園	絵手紙	小江　ひろみ　氏	２回
仲間園	食生活改善	田中　昌子　　氏	１回
仲間園	太極拳	竹原　冨士隆　氏	１回
合計			３６回

ボランティア派遣の様子

◆ふくおか“きずな”フェスティバル

令和４年度「ふくおか“きずな”フェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで開催されました。

日　　時	令和５年２月１９日（日） クローバープラザ ９：５０～１４：３０
開会式典	オープニング（春日太鼓保存会） 式典
記念講演	『元気１００歳への挑戦～９０歳医師の「令和養生訓」～』 講師：社会医療法人　原土井病院　理事長 原　寛　氏
ボランティア 活動別分科会	高齢者・障がい児者・防災・環境・子ども、子育て・男女共同参画
主　　催	社会福祉法人福岡県社会福祉協議会 ふくおか“きずな”フェスティバル実行委員会

講演の様子

活動別分科会

（１２）車いすの貸与

◆車いすの貸与

一時的に車いすを必要とする方に対し、継続的な社会参加と日常生活上の負担軽減を目的として車いすの貸与を実施しました。

延貸与台数　２４台　　（前年度延貸与台数　２１台）

月	貸与台数	月	貸与台数	月	貸与台数
4	２台	8	１台	１２	０台
5	２台	9	０台	1	２台
6	２台	１０	４台	2	３台
7	０台	１１	５台	3	３台

（１３）地域福祉研修

地域福祉活動の知識や技術の質の向上を目的として各種研修会や委員会等へ参加しました。

◆会議・研修・視察等

実施日	実施内容	会場	参加人数
R4.4.1	もやいの会定例会	ボランティアセンター	２名
R4.4.5	南校区まちづくり協議会運営委員会	中間南小学校	３名
R4.4.6	手話の会定例会	ボランティアセンター	1名
R4.4.14	ふくおかライフレスキュー事業サポーター研修　集合研修（１日目）	中小企業振興センター	１名
R4.4.20	底井野校区まちづくり協議会運営委員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.4.20	北校区まちづくり協議会運営委員会	中間北小学校	３名
R4.4.21	ふくおかライフレスキュー事業サポーター研修　集合研修（２日目）	中小企業振興センター	１名
R4.5.6	生活困窮者支援事業研修会	オンライン研修	１名
R4.5.6	もやいの会総会	ボランティアセンター	２名
R4.5.13	東校区まちづくり協議会総会	中間東小学校	３名
R4.5.20	福岡県地域福祉活動職員連絡会 総会・研修	リファレンス駅東ビル貸会議室２F　会議室Y-１	１名
R4.5.23	南校区まちづくり協議会運営委員会	中間南小学校	１名
R4.5.25	底井野校区まちづくり協議会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.6.3	西校区まちづくり協議会運営委員会	中間西小学校	３名
R4.6.3	もやいの会定例会・研修会	ボランティアセンター	２名
R4.6.7	第１回福岡県内公設NPO・ボランティアセンター等連絡会の開催について	Web会議ツールZoom	２名
R4.6.15	底井野校区まちづくり協議会運営委員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.6.15	北校区まちづくり協議会運営委員会	中間北小学校	２名
R4.6.27	南校区まちづくり協議会運営委員会	中間南小学校	２名
R4.6.29	こころの健康づくり講演会	オンライン研修	１名
R4.7.1	もやいの会定例会	ボランティアセンター	２名

R4.7.5	福岡県地域福祉活動職員連絡会 役員会シブリングサポーター養成ワークショップ	筑後市社協	１名
R4.7.6	手話の会定例会	ボランティアセンター	１名
R4.7.7	中間東校区まちづくり協議会運営委員会	中間東小学校	２名
R4.7.15	もやいフェスタ	ハピネスなかま	２名
R4.7.20	底井野校区まちづくり協議会運営委員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.7.22	中間校区まちづくり協議会運営委員会	中間小学校	２名
R4.7.27	令和４年度福岡県共同募金会担当職員研修会	福岡県共同募金会（クローバープラザ)	２名
R4.8.4	中間東校区まちづくり協議会運営委員会	中間小学校	１名
R4.8.5	中間西校区まちづくり協議会運営委員会	中間西小学校	１名
R4.8.19	生活福祉資金システムの市町村社協への導入に関する説明会	オンライン説明会	３名
R4.8.20	子ども寺子屋 in 浄花　講座	中鶴１区公民館	２名
R4.8.22	第２回社会福祉法人経営者セミナー （都道府県経営協セミナー　前期）	オンラインセミナー	１名
R4.9.2	もやいの会定例会	ボランティアセンター	２名
R4.9.2	中間・遠賀地区ボランティア連絡協議会会議	遠賀町ふれあいの里	１名
R4.9.5	中間南校区まちづくり協議会運営委員会	中間南小学校	２名
R4.9.8	中間東校区まちづくり協議会運営委員会	中間東小学校	１名
R4.9.15	令和４年度会計担当者研修 （初心者コース・入門編）	Web 会議（Zoom）	１名
R4.9.16	認知症カフェスタイル	トライアル中央広場	２名
R4.9.21 R4.9.22	令和４年度会計担当者研修 （初心者コース・基礎編）	Web 会議（Zoom）	１名
R4.9.21	底井野校区まちづくり協議会運営委員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.9.30	認知症シンポジウム	ハーモニーホール	４名
R4.10.4	中間校区まちづくり協議会運営委員会	中間小学校	２名
R4.10.7	もやいの会定例会	ボランティアセンター	１名
R4.10.7	中間西校区まちづくり協議会運営委員会	中間西小学校	２名

R4.10.7	令和４年度会計担当者研修 （実践者コース）	Web 会議（Zoom）	１名
R4.10.11	福岡県地域福祉活動職員連絡会　役員会	北九州市社協	１名
R4.10.13	中間東校区まちづくり協議会運営委員会	中間東小学校	２名
R4.10.18	令和４年度第１回包括ケア研修会	なかまハーモニーホール特別会議室	２名
R4.10.19	底井野校区まちづくり協議会運営委員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.10.19	中間北校区まちづくり協議会運営委員会	中間北小学校	２名
R4.10.19 R4.10.28	会計システム Zoom 操作説明会 （伝票入力編）	オンライン説明会	１名
R4.10.19 R4.10.28	会計システム Zoom 操作説明会 （予算入力編）	オンライン説明会	１名
R4.10.21	福岡県地域福祉活動職員連絡会主催研修 原点回帰～受託事業の在り方から社協のアイデンティティを考える～	リファレンス駅東ビル貸会議室２F　会議室 Y-１	１名
R4.10.21	難病従事者研修会	Web 研修	１名
R4.10.24	健康保険制度事務講習会	ウェルとばた	１名
R4.10.24	中間南校区まちづくり協議会運営委員会	中間南小学校	２名
R4.11.4	もやいの会定例会	ボランティアセンター	２名
R4.11.4	中間西校区まちづくり協議会運営委員会	中間西小学校	２名
R4.11.9	在宅介護者のつどい視察	岡垣町東部公民館	２名
R4.11.12～ 11.27	生活困窮者自立支援全国研究交流大会 （全体会・分科会）	オンライン研修	１名
R4.11.16	底井野校区まちづくり協議会運営員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.11.18	認知症カフェスタイル	小田ヶ浦公民館	４名
R4.11.28	中間南校区まちづくり協議会	中間南小学校	１名
R4.11.29	年末調整事前登録説明会	Web 説明会（Zoom）	１名
R4.11.30	高齢者・障害者総合支援センター 「あいゆう」研修会	Web 研修（Zoom）	１名
R4.12.4	もやいの会定例会	ボランティアセンター	１名
R4.12.13	中間・遠賀地区ボランティア連絡協議会会議	遠賀町ふれあいの里	１名
R4.12.16	認知症カフェスタイル	ハピネスなかま	４名

R4.12.21	福岡県地域福祉活動職員連絡会 全体会議②	大野城市総合福祉センター	１名
R4.12.21	底井野校区まちづくり協議会運営委員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	２名
R4.12.21	中間北校区まちづくり協議会運営委員会	中間北小学校	２名
R4.12.23	令和４年度　市町村社会福祉協議会会長・常務理事・事務局長研修会	クローバープラザ	２名
R4.12.25	令和４年度　生活福祉資金事務説明会	YouTube 配信	１名
R5.1.6	もやいの会定例会	ボランティアセンター	２名
R5.1.13	令和４年度　市町村社会福祉協議会会計セミナー「インボイス制度の概要について」	クローバープラザ	１名
R5.1.18	令和４年度福岡県立図書館音訳等ボランティア研修会	Web 研修（Zoom）	１名
R5.1.21	中間・遠賀地区ボランティア連絡協議会研修会	遠賀町中央公民館	３名
R5.1.23	ふくおかライフレスキュー事業サポーターフォローアップ研修	クローバープラザ	１名
R5.1.23	中間南校区まちづくり協議会	中間南小学校	１名
R5.1.27	全国社会福祉協議会主催　市町村社協連携システム説明会	Web 研修（Zoom）	２名
R5.2.3	もやいの会定例会・勉強会	ハピネスなかま	２名
R5.2.3	中間西校区まちづくり協議会運営委員会	中間西小学校	２名
R5.2.6	中間市居住支援協議会研修会	オンライン研修	３名
R5.2.9	事務局長会議	クローバープラザ	１名
R5.2.10	福岡県地域福祉活動職員連絡会 ファシリテーション力講座	クローバープラザ	１名
R5.2.10	中間・遠賀地区ボランティア連絡協議会会議	遠賀町ふれあいの里	１名
R5.2.14	電話相談における基本的留意点と相談ストレスへの対処策	オンライン研修	１名
R5.2.15	底井野校区まちづくり協議会運営員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	１名
R5.2.15	中間北校区まちづくり協議会運営員会	中間北小学校	２名
R5.2.18	令和４年度中間・遠賀地区社会福祉協議会連絡協議会役職研修会について	遠賀町中央公民館大ホール	２６名
R5.2.19	ふくおかきずなフェスティバル	クローバープラザ	３名
R5.2.21	中間校区まちづくり協議会運営委員会	中間小学校	２名

R5.2.28	社協職員のための広報誌研修	オンライン研修	１名
R5.3.1	令和４年度社会福祉法人トップセミナー（社会福祉法人地域公益活動連携協議会について）	クローバープラザ	２名
R5.3.3	もやいの会定例会	ボランティアセンター	１名
R5.3.3	中間西校区まちづくり協議会運営委員会	中間西小学校	２名
R5.3.4	中間北校区フットパス	中間北校区内	２名
R5.3.9	中間東校区まちづくり協議会運営委員会	中間東小学校	２名
R5.3.15	底井野校区まちづくり協議会運営委員会	底井野校区まちづくり協議会事務所	１名
R5.3.15	中間北校区まちづくり協議会運営委員会	中間北小学校	２名
R5.3.27	中間南校区まちづくり協議会運営委員会	中間南小学校	１名

２．地域相談事業

（１）成年後見実施機関事業

◆なかま成年後見支援センター(独自事業)

認知症や知的障がい、精神障がい等のために、判断能力が不十分である方に対し、財産管理、身上保護等の権利擁護支援、必要な助言や情報提供を行いました。また、福祉サービス事業者、行政、弁護士、司法書士、社会福祉士等、幅広い関係機関との連携を図り、総合的な支援体制を整え、権利擁護の推進に努めました。

【なかま成年後見支援センター業務内容】

相談（無料）	中間市内にお住まいのご本人及びご家族の方、支援者や関係機関からの相談をお受けします。
法人後見の受任	家庭裁判所の審判に基づき、中間市社会福祉協議会が法人として成年後見人等（後見人・保佐人・補助人）を行います。
広報・啓発	成年後見制度に関する情報発信、講演会や研修会など市民や関係機関の方々に幅広く広報・啓発を行います。
日常生活 自立支援事業	成年後見制度の対象とならない程度の判断能力の方が、自立した地域生活を送ることができるよう、本人との契約に基づいて福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理のお手伝いを行います。

【なかま成年後見支援センター相談内容及び件数】

相談件数　　１，８００件　（前年度　２，１７２件）

相　談　内　容		相談件数（件）
A	日常生活自立支援事業についての問合せ及び相談	２７
B	利用者からの支援内容や生活等についての相談	５３９

C	日常生活自立支援事業支援	４２３
D	成年後見制度についての問合せ及び相談	１５
E	法人後見事務及び実務	１７０
F	利用者の状況把握及び関係機関との情報共有、連絡など	４９７
G	他機関との連絡調整（担当者会議等）	4
H	その他の社会資源や福祉サービスについての相談	１４
I	センターに関すること	7
J	センター事業に関する連絡調整	９９
K	その他の権利擁護	5
合　計		１，８００

【制度に関する延相談件数】

認知症高齢者や障がいのある方が、判断能力が不十分なために権利が侵害されないよう、本人やそのご家族などからの生活上の悩みや困りごとなどの相談に対して、専門職が専門的な立場から問題を整理し解決に向けて支援を行いました。

なかま成年後見支援センター相談内容及び件数　　５８１件　（前年度　５８１件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年合計
日常生活自立支援事業（A＋B）	78	53	57	54	64	36	38	39	47	33	37	30	566
成年後見制度（D）	3	1	0	0	0	1	2	1	0	2	4	1	15
月合計	81	54	57	54	64	37	40	40	47	35	41	31	581

○　成年後見運営委員会

本会での後見業務の適正な運営を確保するため、成年後見運営委員会を設置しています。

（社会福祉法人中間市社会福祉協議会成年後見運営委員会設置要綱に準ずる）

成年後見運営委員（８名）

氏　名	職　名	所　　属
今村（いまむら）　浩司（こうじ）	教　授	西南女学院大学
河原（かわはら）　一雅（かずまさ）	弁護士	福岡県弁護士会
恒松（つねまつ）　史帆（しほ）	司法書士	福岡県司法書士会成年後見センター・リーガルサポート
吉村（よしむら）　玲児（れいじ）	教　授	産業医科大学医学部精神医学教室
篠田（しのだ）　耕一（こういち）	部　長	中間市保健福祉部
友廣（ともひろ）　慎也（しんや）	課　長	中間市保健福祉部介護保険課

冷牟田　均（ひやむた　ひとし）	課　長	中間市保健福祉部福祉支援課
武田　明彦（たけだ　あきひこ）	所　長	福岡県社会福祉協議会地域福祉部権利擁護センター

成年後見運営委員会　開催

開催月日	議案及び報告	参加者
R4.6.29 第１回	◆提案事項 ○提案第１号　令和３年度なかま成年後見支援センター事業報告について ○提案第２号　令和３年度なかま成年後見支援センター決算について 令和３年度なかま成年後見支援センター監査報告について ○提案第３号　令和４年度なかま成年後見支援センター事業計画について ○提案第４号　令和４年度なかま成年後見支援センター事業予算について ◆報告事項 １　監査事項の回答について	委　員　５名 事務局　５名

○　成年後見受任審査会

法人後見事業について、家庭裁判所から成年後見人、保佐人又は補助人の受任依頼を受けた場合の適否審議を行うため、本会に成年後見受任審査会を設置しています。今年度は家庭裁判所等からの依頼がありませんでした。

（社会福祉法人中間市社会福祉協議会成年後見受任審査会設置要綱に準ずる）

成年後見受任審査会委員（７名）

氏　名	職　名	所　　属
今村　浩司（いまむら　こうじ）	教　授	西南女学院大学
椛島　浩二（かばしま　こうじ）	司法書士	福岡県司法書士会成年後見センター・リーガルサポート
吉村　玲児（よしむら　れいじ）	教　授	産業医科大学医学部精神医学教室
小川　健一郎（おがわ　けんいちろう）	社会福祉士	ほくとケアプラン
平原　智恵（ひらはら　ちえ）	社会福祉士	アドボカシ―法務事務所
小池　紀徹（こいけ　のりゆき）	社協職員	福岡市社会福祉協議会成年後見推進センター
篠田　耕一（しのだ　こういち）	社協理事	中間市社会福祉協議会

○　法人後見受任状況

２件の後見類型等を受任。現在の受任件数は後見類型１件、保佐類型１件となっています。

◆中間市権利擁護人材育成事業（中間市からの委託事業）

何らかの障がいにより判断能力が不十分となっても、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活ができるよう、その権利と財産を保護する成年後見人の養成・確保・活動ができる体制整備を行うとともに、地域住民の視点で支援を行う市民後見人の養成を図ることを目的として事業を実施しています。

【後見活動メンバー登録者】

１７名（令和５年３月３１日現在）

（平成２５年度、平成２７年度、平成３０年度開催の市民後見人養成講座全課程を修了し、その後のフォローアップ講座受講し登録更新した者）

活動内容(活動メンバー設置要領第４条抜粋)

⑴　本会や各機関が実施する権利擁護や成年後見制度に関する普及・啓発・支援活動を行うものとする。

⑵　日常生活自立支援事業での生活支援員としての活動。

⑶　本会が法人後見実施後、成年被後見人、被保佐人または被補助人の財産管理および身上保護等、後見実務に関する活動。

【令和４年度市民後見人養成講座】

判断能力が不十分な人の権利と財産を保護する成年後見制度の担い手として、地域住民の視点をもって支援を行う市民後見人を養成しました。第三者後見人不足を解消する手立てとして市民後見人養成講座を修了した者の中から日常生活自立支援事業の生活支援員として経験を積ませ、その中から適任者を法人後見の後見支援員として活用し、将来の市民後見人等の単独受任に向けた支援を行い、成年後見制度の更なる知識の習得および技術の向上を図ることを目的に開催しました。

今年度は１３名の受講申込みがあり、そのうち８名が本講座の全課程を修了することができました。

受講者集合写真

講義の様子

開催日時	令和４年１０月２９日(土)　９：００～１５：４０ 令和４年１０月３０日(日)　９：３０～１５：３０ 令和４年１１月１２日(土)　９：００～１５：４０ 令和４年１１月１３日(日)　９：００～１６：５０ 令和４年１１月２６日(土)　８：３０～１６：４０ 令和４年１１月２７日(日)　９：３０～１７：２０ 令和４年１２月１０日(土)　９：３０～１７：００ 令和４年１２月１１日(日)　９：３０～１７：１０	全８回

会　　場	中間市総合会館（ハピネスなかま）
対 象 者	地域住民
延べ参加者数	８０名
参 加 費	無　料

【令和４年度市民後見人養成フォローアップ講座】

中間市社会福祉協議会後見活動メンバー(市民後見人等候補者)として登録されている方を対象として成年後見制度の更なる知識の習得および技術の向上を図ることを目的に開催しました。本年度は、「令和４年度市民後見人養成講座」と同時開催とし、フォローアップ講座は全８日間のうち４日間を選択し受講してもらいました。

受講の様子

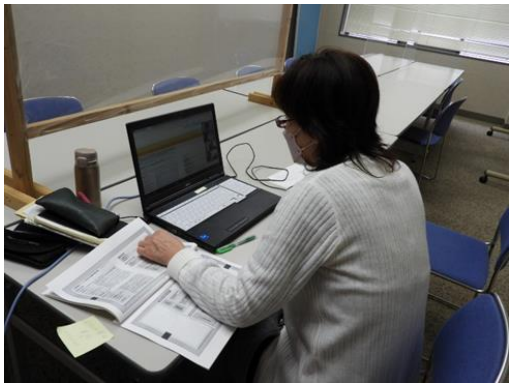
開催日時	令和４年１０月２９日(土)　９：００～１５：４０ 令和４年１０月３０日(日)　９：３０～１５：３０ 令和４年１１月１２日(土)　９：００～１５：４０ 令和４年１１月１３日(日)　９：００～１６：５０ 令和４年１１月２６日(土)　８：３０～１６：４０ 令和４年１１月２７日(日)　９：３０～１７：２０ 令和４年１２月１０日(土)　９：３０～１７：００ 令和４年１２月１１日(日)　９：３０～１７：１０　　全８回
会　　場	中間市総合会館（ハピネスなかま）
対 象 者	中間市社会福祉協議会後見活動メンバーおよび養成講座受講修了者 （市民後見人養成講座修了者のうち中間市の推薦を受け本会に登録した者）
延べ参加者数	４５名
参 加 費	無　料

【令和４年度中間市市民後見人養成講座及びフォローアップ講座カリキュラム】

日　程	開催時間	科　　目	時間(分)	講　　師
R4.10.29（1日目）	9:30～10：30	開校式・オリエンテーション	60	中間市社会福祉協議会
	10:40～12:10	地域における権利擁護	90	筑紫女学園大学 教授　山崎　安則
	13:00～14:30	対象者の理解①（知的障がい/発達障がい）	90	福岡県発達障がい者支援センター「ゆう・もあ」

				臨床心理士　重森　祐樹
	14:40～15:40	成年後見制度の概要	60	公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 福岡支部北九州エリア
R4.10.30 （2 日目）	10:00～12:00	対象者の理解②（高齢者）	120	福岡県地域介護実習・普及センター 渡邉　幸恵
	13:20～14:20	関連制度①（国民健康保険/高齢者医療制度）	60	中間市保健福祉部健康増進課 課長　岩河内　弘子
	14:30～15:30	関連制度②（障がい福祉）	60	中間市保健福祉部福祉支援課 山本　朝教
R4.11.12 （3 日目）	9:30～10:15	関連制度③（介護保険）	45	福岡県社会福祉士会 社会福祉士　猿渡　真吾
	10:25～11:10	社会資源について	45	
	11:20～12:05	市民後見人の職務と役割について	45	
	13:00～14:30	虐待について	90	至誠法律事務所 弁護士　春田　康秀
	14:40～15:40	日常生活自立支援事業について	60	福岡県社会福祉協議会地域福祉部 権利擁護センター 所長　武田　明彦
R4.11.13 （4 日目）	9:30～11:00	年金制度	90	社会保険労務士 守田　優美
	11:10～12:40	意思決定支援	90	法律事務所 nest 弁護士　河原　一雅
	13:40～15:10	民法	90	公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 福岡支部北九州エリア
	15:20～16:50	遺言・相続について	90	
R4.11.26 （5 日目）	9:00～11:00	対象者の理解③（精神障がい）	120	西南女学院大学 教授　今村　浩司
	11:10～12:10	後見制度における裁判所の役割	60	福岡家庭裁判所　小倉支部 主任家裁調査官　齋藤安彦
	13:00～14:30	生活困窮者への取組み	90	NPO 法人抱樸　山田　耕司
	14:40～16:40	後見業務の開始	120	公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 福岡支部北九州エリア
R4.11.27 （6 日目）	10:00～12:00	後見業務の実務①	120	公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 福岡支部北九州エリア
	13:00～14:00	後見業務の実務②	60	
	14:10～15:10	後見業務の実務③	60	
	15:20～17：20	後見業務の実務④	120	
R4.12.10 （7 日目）	10:00～12:00	後見業務の終了・終了後の事務	120	公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 福岡支部北九州エリア
	13:00～17:00	事例検討	240	
R4.12.11 （8 日目）	10:00～12:00	後見制度の現状と課題	120	公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 福岡支部北九州エリア
	13:00～15:30	事例検討	150	
	15:40～16:40	中間市における市民後見活動ほか	60	中間市社会福祉協議会
	16:50～17:10	修了式	30	

【生活支援員・後見支援員現任者研修】（市民後見人としての人材育成のため）
　日常生活自立支援事業の生活支援員として登録し、実際の支援に携わっている者に対して、利用者に必要な制度や情報の伝達、支援員同士での意見交換等を行うことにより、支援員のスキルアップ及びモチベーションの維持を目的に開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン研修を中心に実施しました。



Zoom での研修の様子

開催日時	研修内容	参加者
R４．１２．８ 12:55～16:30	日常生活自立支援事業生活支援員研修（実践者編）	４名
R５．２．８ 13:00～16:00	「持続可能な権利擁護支援モデル事業」プレ研修会	４名

【成年後見制度の広報および啓発】
　成年後見制度の普及・啓発を目的に講演会を開催しました。地域住民に向けた講演会を開催することで成年後見制度について基礎的な理解や現状課題、制度の担い手不足等を認識していただき制度の必要性や支援者の裾野を広げることを目的に講演会を開催しました。また、広報を通して成年後見制度や日常生活自立支援事業等の特集を掲載し、地域や地域関係団体に向けた制度の啓発について情報提供を行いました。

講演会の様子

講師　渡辺氏

開催月日 場所	講　演　内　容	参加人数
R５．３．１９ なかまハーモニーホール	テーマ 認知症になった波平さん～分かりやすい成年後見制度～	１１７名

	講師名 　　渡辺　哲雄　先生 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から 150 名を上限に開催し、その半数以上が一般市民からの参加でした。	

◆会議及び研修会参加

　権利擁護に従事する職員の資質向上とスキルアップを目的として各種研修会等に参加しました。

開催月日	内　　容	会　　場	参加者
R４．６．１０	令和４年度福岡県日常生活自立支援事業専門員研修会Ⅰ	オンライン	２名
R４．７．２５	令和４年度成年後見制度利用促進研修会	オンライン	１名
R4．11．16	令和４年度福岡県日常生活自立支援事業専門員研修会Ⅱ	オンライン	１名
R4．11.30	高齢者・障害者総合支援センター「あいゆう」研修会	オンライン	１名
R４．１２．９	令和４年度成年後見制度利用促進実践研修会	オンライン	１名
R４．３．１６	令和４年度法人後見受任社協等連絡会	オンライン	１名
R５．２．１５	令和４年度成年後見制度後見人等への意思決定支援研修会	オンライン	１名
R５．２．２８	令和４年度福岡県日常生活自立支援事業専門員研修会Ⅲ	オンライン	２名

（２）日常生活自立支援事業

◆日常生活自立支援事業（福岡県社会福祉協議会からの委託事業）

　認知症、知的障がい、精神障がいがある方に対し、福祉サービスの利用相談や日常的な金銭管理等の援助を通して、地域で安心した生活ができるよう支援しました。

【利用者契約者数　　１７名（前年度　１９名）】

要支援者数（世帯員含む）	利用者内訳			
	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他（世帯員）
１９名	１１名	４名	２名	０名

新規契約者	２名	０名	０名	０名
途中解約者	４名 【内訳】 市外施設入所　２名 施設管理　　１名 家族管理　　１名	０名	０名	０名

【日常生活自立支援事業 生活支援員登録者数】

令和４年度	生活支援員（後見活動メンバー）	専門員	合計
登録者総数	８名	３名	１１名
実際の活動者	７名	２名	９名

※後見活動メンバー（市民後見人）１７名のうち、８名の方が生活支援員として登録し活動しています。

【市民後見人養成を目的とした支援】

後見活動メンバーの中から権利擁護への意識の高い方々に日常生活自立支援事業の生活支援員として活動の場を提供することで、将来の後見活動に必要な財産管理及び身上保護業務を経験させ質の高い支援者の養成を目指しました。

【生活支援員研修】

日常生活自立支援事業支援に携わっている生活支援員に対し、福祉情勢の動向をはじめ、必要な情報の伝達、支援員同士での意見交換等により、支援員のスキルアップ向上に努めました。

１０月 １１月 １２月	フォローアップ講座 生活支援員研修	●令和４年度市民後見人養成講座（１０月２９日～１２月11日）のうち３講座、事例検討講座２日間のうち１日を選択して受講（計４日） ●日常生活自立支援事業生活支援員研修（１２月８日）	
R5１月			
２月	生活支援員研修	「持続可能な権利擁護モデル事業プレ研修会（８日）	
３月			

（３）相談支援及び地域活動支援センター事業

◆　**相談支援及び地域活動支援センター事業（中間市からの受託事業）**

「地域活動支援センターパルハウスぼちぼち」を利用する障がいのある方が、地域において自立した日常生活や社会生活が営めるよう創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流促進を図り、必要な情報提供や相談を実施しました。

○　地域活動支援センター事業登録者数　　２８名　（前年度２６名）

男性	女性	総数
１２名	１６名	２８名

○　登録者の手帳保有者数（重複取得者含む）

精神障害者保健福祉手帳	療育手帳	身体障害者手帳
１７名	５名	２名

○　地域活動支援センター事業の月別年間開館日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	20	19	22	20	22	19	21	20	19	18	20	22	242

○　地域活動支援センター年間行事　　参加人数　７０名　（前年度　２９名）

開催月日	行事名	内容	参加人数
R４．４．４	お花見	通谷公園	５名
R４．４．２２	食事会	旬風亭	５名
R４．６．２４	食事会	みーとぱいはうす	３名
R４．７．６	七夕会	レクリエーション、茶話会	９名
R４．７．２２	食事会	ハユカダイニング	５名
R４．８．２７	夏まつり	屋台、ゲーム、花火上映、踊り	10名
R４．９．２１	ミニ運動会	レクリエーションゲーム	７名
R４．10．30	バスハイク	小倉城、スペースLABO、アウトレット北九州	７名
R５．１．６	初詣＆食事会	惣社宮、はま寿司	６名
R５．２．２５	冬まつり	ゲーム、余興、スライドショー	９名
R５．３．３１	お花見	通谷公園	４名

○　地域活動支援センター事業の月別年間利用者数
利用者数　１，７２２名　（前年度　１，１５１名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
フロア利用者	92	78	95	82	102	82	91	102	80	94	98	95	1,091
活動参加者	57	47	54	38	63	47	56	60	46	52	61	50	631
合　計	149	125	149	120	165	129	147	162	126	146	159	145	1,722

〈活動の様子〉

（習字教室）

（料理教室）

（ストレッチ）

（風船バレー）

○　相談支援事業（地域活動支援センター事業登録者）
相談件数　１，２７５件　（前年度　１，２６６件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所相談	60	31	41	36	32	38	35	31	39	33	34	27	437
電話相談	51	39	67	63	63	54	61	56	63	58	64	63	702
訪問相談	0	2	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	6
同行相談	1	1	1	0	0	0	1	0	1	2	1	3	11
電子メール相談	3	3	12	13	4	24	10	2	0	3	2	1	77
個別支援会議	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

関係機関	6	1	1	4	3	1	3	1	6	3	4	6	39
その他	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
合　　計	122	77	122	116	105	118	110	90	109	100	106	100	1,275

○　相談内訳（地域活動支援センター事業登録者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
A.福祉サービス利用に関する相談	12	1	6	0	5	3	7	3	5	1	5	4	52
B.障がいや病状の理解に関する相談	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
C.健康・医療に関する相談	13	16	13	21	9	9	5	13	18	19	13	14	163
D.不安解消・情緒安定に関する相談	6	6	5	6	4	12	3	6	6	6	4	3	67
E.保育・教育に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F.家族関係・人間関係に関する相談	5	1	5	2	4	2	5	0	0	5	0	4	33
G.家計・経済に関する相談	9	5	9	9	7	10	11	9	7	6	5	7	94
H.生活技術に関する相談	9	6	10	8	6	2	0	2	4	7	12	10	76
I.就労に関する相談	0	1	0	0	1	0	2	0	1	2	6	0	13
j.社会参加・余暇活動に関する相談	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
K.権利擁護に関する相談	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
L.支援センターについて	62	41	72	69	69	80	77	56	66	53	61	58	764
M.その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3
合　　計	122	77	122	116	105	118	110	90	109	100	106	100	1,275

○　相談支援事業（地域活動支援センター事業未登録者）

相談件数　１，４００件　（前年度　１，５６３件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所相談	6	13	19	9	8	3	9	12	7	9	6	6	107
電話相談	58	37	29	47	77	63	51	45	57	40	28	56	588
訪問相談	13	6	6	6	5	3	4	13	10	2	4	9	81
同行相談	5	3	0	0	1	0	0	2	2	2	1	3	19
電子メール相談	5	2	5	10	2	4	1	15	18	11	4	13	90
個別支援会議(相談)	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	5
関係機関	98	44	42	30	55	32	32	49	46	27	29	26	510
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	185	105	102	102	149	106	98	137	140	91	72	113	1,400

○　相談内訳（地域活動支援センター事業未登録者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
A.福祉サービス利用に関する相談	50	40	29	17	35	17	19	28	19	10	14	15	293
B.障がいや病状の理解に関する相談	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
C.健康・医療に関する相談	31	9	8	10	41	17	13	13	23	24	16	14	219
D.不安解消・情緒安定に関する相談	7	4	12	9	5	8	7	6	12	2	2	9	83
E.保育・教育に関する相談	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
F.家族関係・人間関係に関する相談	5	4	1	7	10	19	14	4	4	6	7	13	94
G.家計・経済に関する相談	10	10	5	5	3	1	1	3	15	0	2	8	63
H.生活技術に関する相談	63	28	27	38	42	32	33	65	57	32	21	35	473
I.就労に関する相談	3	1	5	5	2	0	1	0	0	2	5	9	33
j.社会参加・余暇活動に関する相談	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
K.権利擁護に関する相談	0	1	0	0	7	1	3	0	0	0	0	0	12
L.支援センターについて	9	5	12	10	1	8	6	13	8	14	5	8	99
M.その他	1	1	3	1	3	2	0	5	2	0	0	2	20
合　計	185	105	102	102	149	106	98	137	140	91	72	113	1,400

○　相談支援事業及び地域活動支援センター事業利用者総数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談支援事業（登録者）	122	77	122	116	105	118	110	90	109	100	106	100	1,275
相談支援事業（未登録者）	185	105	102	102	149	106	98	137	140	91	72	113	1,400
地域活動支援センター事業	149	125	149	120	165	129	147	162	126	146	159	145	1,722
合　計	456	307	373	338	419	353	355	389	375	337	337	358	4,397

○　障害支援区分認定審査会（精神保健福祉士または社会福祉士が審査委員として出席）

開催月日	内　　容	会　　場
R4.4.26 R4.6.22 R4.8.24 R4.10.24 R4.12.19 R5.2.20	中間市障害支援区分認定審査会	中間市役所

○　遠賀中間地域障がい者支援協議会

開催月日	内　　容	会　　場
R４．４．２０	第１回地域生活支援拠点等の機能の充実に向けた専門部会	芦屋町役場
R４．６．１５	令和４年度遠賀中間地域障がい者支援協議会総会	芦屋町役場
R４．８．１７	第２回遠賀中間地域障がい者支援協議会専門部会	芦屋町役場
R4．10．19	第３回地域生活支援拠点等の機能充実へ向けた専門部会	芦屋町役場

○　会議及び研修への参加

開催月日	内　　容	会　　場	参加人数
R４．５．２０	第１回中間市相談支援事業所ネットワーク会議	ハピネスなかま	１名
R４．６．２８	令和４年度こころの健康づくり講演会	オンライン	１名
R４．７．１６	令和４年度意思決定支援者養成講座	木町カフェ	１名
R４．８．２０	令和４年度意思決定支援者養成講座	ウェルとばた	１名
R４．９．３	令和４年度意思決定支援者養成講座	ウェルとばた	１名
R４．９．２４	令和４年度意思決定支援者養成講座	ウェルとばた	１名
R4．11．11	第２回中間市相談支援事業所ネットワーク会議	ハピネスなかま	１名
R4．11．19	令和４年度意思決定支援者養成講座	アシスト21	１名
R５．１．２１	令和４年度意思決定支援者養成講座	北九州大学	１名
R５．１．３１	令和４年度アルコール依存症研修会	宗像総合庁舎	１名
R５．２．１４	令和４年度福祉サービス苦情解決従事者研修会	オンデマンド	１名
R５．３．１８	令和４年度意思決定支援者養成講座	木町カフェ	１名

○　ひきこもり障がい者の訪問・同行支援事業　（独自事業）

相談件数　１１４件　（前年度　７９件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所相談	2	5	4	3	4	4	4	8	4	5	3	4	50
電話相談	5	1	1	3	2	1	0	2	1	1	0	1	18
訪問相談	1	0	3	0	3	0	1	2	1	0	0	1	12
同行相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子メール相談	4	0	1	6	2	3	1	2	3	0	0	3	25
関係機関	3	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	9
合　　計	15	7	11	12	11	8	6	14	9	7	4	10	114

○　相談内訳（ひきこもり障がい者の訪問・同行支援事業）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
A.福祉サービス利用に関する相談	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
B.障がいや病状の理解に関する相談	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
C.健康・医療に関する相談	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
D.不安解消・情緒安定に関する相談	0	0	0	0	2	2	1	0	3	0	0	2	10
E.保育・教育に関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

する相談													
F.家族関係・人間関係に関する相談	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
G.家計・経済に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
H.生活技術に関する相談	8	6	9	6	5	3	4	12	6	6	2	5	72
I.就労に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
j.社会参加・余暇活動に関する相談	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K.権利擁護に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L.支援センターについて	3	0	0	4	1	0	1	1	0	1	1	2	14
M.その他	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	4
合　計	15	7	11	12	11	8	6	14	9	7	4	10	114

（４）特定相談支援事業

◆指定特定相談支援事業所「ぼちぼち」

制度発足当初に比べ、市内及び近隣市町村においても障がい福祉サービス等の利用計画の作成（計画相談支援）を担う事業所は増加しています。本会は障がいのある方の福祉に関する様々な相談に柔軟に対応するため、地域活動支援センターⅠ型事業の強化を目的に新規契約は行いませんでした。

○　契約者数（令和５年３月３１日現在）
　　０名　（前年度　０名）

（５）心配ごと相談所事業

多様化する地域住民の方々の相談に対応するため弁護士相談を無料で実施しました。
（ハピネスなかまにおいて月２回実施）

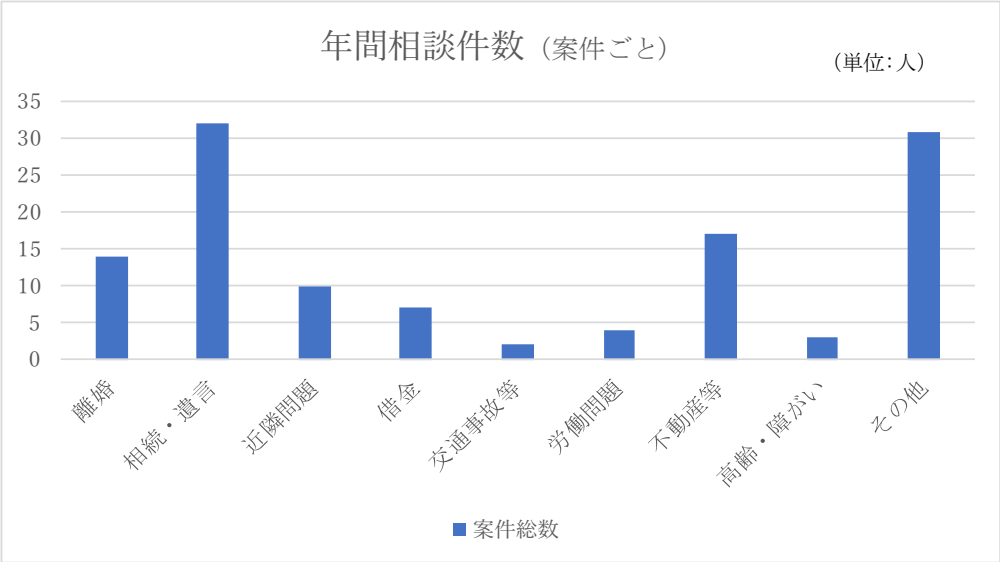
○月別相談者数　１１５名、１２０件　　（前年度相談者数　　２８名、　３３件）

			４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合　計
弁護士相談	第１土曜日	人数	6	6	6	3	6	5	6	2	5	4	4	5	５８人
		件数	9	7	6	3	7	5	6	2	5	4	4	5	６３件
	第３金曜日	人数	5	6	6	3	5	4	5	6	5	3	6	3	５７人
		件数	5	6	6	3	6	4	4	6	5	3	6	3	５７件
	計合	人数	11	12	12	6	11	9	11	8	10	7	10	8	１１５人

		件数	14	13	12	6	13	9	10	8	10	7	10	8	１２０件

○　心配ごと相談内容別件数

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合　計
1	離婚	2	2	0	2	1	0	1	1	3	1	0	1	１４件
2	相続･遺言	5	3	3	0	5	4	2	2	2	1	2	3	３２件
3	近隣問題	0	0	2	1	1	0	2	2	0	1	0	1	１０件
4	借金	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	７件
5	交通事故･その他の事故	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	２件
6	労働問題	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	４件
7	不動産	3	1	2	1	0	2	3	1	2	0	2	0	１７件
8	高齢者･障がい者	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	３件
9	その他の法律相談	2	5	1	1	4	2	1	1	3	3	5	3	３１件
合　計(件)		14	13	12	6	13	9	10	8	10	7	10	8	１２０



（６）生活福祉資金貸付事業

◆生活福祉資金貸付事業（福岡県社会福祉協議会からの委託事業）

障がい者世帯、低所得者世帯など貸付が必要な世帯に対し、資金の貸付と必要に応じた援助指導を行い、経済的自立や生活意欲を高め、安定した生活の基盤を形成することを目的とし実施しました。

教育支援資金は、令和３年度は１２月に子育て世帯対する臨時特別給付金等もあり、申請件数は減少傾向でしたが、様々な給付金・支援金等が削減されるなかで令和２年から続くコロナ禍の影響もあり、生活困窮世帯が増加し相談件数、申請件数ともに増加しています。特にひとり親家庭及び多子世帯での相談が急増し、特例貸付や教育資金貸付後も生活困窮が続くなど不安定な状況が続いています。追い打ちをかける物価高騰や低賃金などの収入格差は、今後も続くことが予測されるため、生活困窮世帯に対してはフードパントリー（物資配布）の案内を行い生活改善のための支援に努めています。

【令和４年度相談件数】

相談件数　　９３件　（前年度４４件）

相談内容	相談件数	うち申請数
総合支援資金	１件	０件
福祉資金	２３件	３件
緊急小口	４１件	２１件
教育支援資金	２２件	８件
不動産担保型生活資金	１件	０件
臨時特例つなぎ	０件	０件
その他	５件	０件
合　　計	９３件	３２件

【令和４年度種類別貸付状況】

前年度貸付件数　　２０件　　１，６９４，０００円

相談内容	申請件数	貸付決定額
総合支援資金	０件	０円
福祉資金	３件	３６９，０００円
緊急小口資金	２１件	９１２，０００円
教育支援資金	８件	３，０４０，０００円
合　　計	３２件	４，３２１，０００円

【特例貸付】

新型コロナウイルスの影響を受け、休業や失業等により生活資金でお困りの世帯に向けて、緊急かつ一時的に少額の費用をお貸しする「緊急小口資金」および生活再建までの間に必要な生活費用をお貸しする「総合支援資金」の申請受付を行いました。

また、９月に申請手続きは終了し、６月に償還免除手続きが開始されたため、手続きの案内や相談業務を行いました

⑴　相談件数

	相談対応件数	申込受付件数
特例貸付全般	２５５件	９３件

⑵　貸付決定件数および貸付額

種別	決定件数	決定金額
緊急小口資金	５２件	１０，３００，０００円
総合支援資金（延長貸付含む）	４６件	２４，４００，０００円
再貸付	０件	０円
合計	９７件	３４，７００，０００円

【貸付状況】※福岡県社会福祉協議会資料より引用（令和５年３月末現在）

	元金	貸付利子	滞納利子	合計
貸付額	573, 056, 601 円	1, 339, 573 円	58, 619, 948 円	633, 016, 122 円

【償還実績】※福岡県社会福祉協議会資料より引用（令和４年度分）

	元金	貸付利子	滞納利子	合計
償還額	9, 048, 716 円	32, 873 円	683, 989 円	9, 765, 578 円

３．共同募金配分事業

本会は福岡県共同募金会中間市支会の事務局として共同募金運動に取り組み、共同募金配分金等の適切な配分を目指し、活動する団体と協力しながら、共同募金の意義や仕組み、必要性について多くの方に賛同いただけるよう取り組んでいます。

◆福岡県共同募金会中間市支会の取り組み（福岡県共同募金会からの委託事業）

赤い羽根共同募金事業として、地域福祉活動、障がい者福祉活動など社会福祉事業を推進するための財源確保の理解と促進を図る目的で、戸別、法人、街頭、職域、学校等の協力を得て募金活動を行いました。

また、歳末たすけあい募金事業として、歳末時期の地域福祉活動を支援するための財源確保と、住民への地域福祉活動推進の理解を促進する目的で募金活動を行いました。

○　年間活動

月	内　　容	月	内　　容
4	共同募金配分金決定	10	募金運動開始
5	運営委員会開催（令和５年度事業配分計画承認） 令和４年度（令和５年度事業）配分申請の提出	11	配分審査会開催（地域福祉活動助成金申請団体の審査）
6	令和２年度（令和３年度事業）清算報告書の提出	12	地域福祉活動助成金申請団体決定通知 歳末たすけあい募金開始、見舞金配分
7	職員研修（モデル事業報告）	1	共同募金清算・配分変更事務

8	募金運動推進準備（街頭募金依頼等）	2	令和４年度事業実績額確定
9	地域福祉活動助成金公募チラシ全戸配布 地域福祉活動助成金受付開始（９月～１０月末まで）	3	

○福岡県共同募金会中間市支会運営委員会委員（８名）

氏　名	職　名	所　　属
舩津（ふなつ）　革（あらた）	支会長	福岡県共同募金会中間市支会
今村（いまむら）　浩司（こうじ）	教　授	西南女学院大学
池田（いけだ）　久紀（ひさのり）	会　長	中間市自治会連合会
松﨑（まつざき）　英人（ひでと）	会　長	南校区まちづくり協議会
中原（なかはら）　清美（きよみ）	会　長	中間市民生委員児童委員協議会
久富木（くぶき）　誠（まこと）	副施設長	社会福祉法人東筑紫会智美園
関（せき）　政樹（まさき）	校　長	中間市小中学校長会
日高（ひだか）　教夫（のりお）	評議員	中間市社会福祉協議会（中間商工会議所　会頭）

開催月日	議案及び報告	参加者
R４．５．９	◆審議内容 審議第１号　令和３年度共同募金運動（赤い羽根・歳末たすけあい）の報告について 審議第２号　令和４年度共同募金運動実施計画について 審議第３号　令和５年度赤い羽根共同募金Ｂ枠配分申請の承認及び令和４年度歳末たすけあい募金の配分案について	委　員　６名 事務局　５名

○福岡県共同募金会中間市支会配分審査会委員（６名）

氏　名	職　名	所　　属
今村（いまむら）　浩司（こうじ）	教　授	西南女学院大学
髙柳（たかやなぎ）　みさ江（え）	代　表	中間市自治会連合会（西校区校区長）
湯浅（ゆあさ）　信弘（のぶひろ）	副会長	中間市民生委員児童委員協議会
久富木（くぶき）　誠（まこと）	副施設長	社会福祉法人東筑紫会智美園

髙亀（たかがめ）　勝（まさる）	寄付者代表	(有)ホームタクシー　社長

開催月日	議案及び報告	参加者
R4.11.22	◆審議内容 赤い羽根共同募金地域福祉活動助成金交付申請の審議について	委　員　５名 事務局　５名

共同募金運営員会・配分審査会の様子

○　**赤い羽根共同募金の配分**

配分実績額　１，８４６，７００円　（前年度２，０３２，７００円）

【緊急生活支援給付金】　５５４，５９８円

援助内容	件数及び人数	助成金額
災害見舞給付	１件 （半焼１件）	１０，０００円
生活困窮者支援事業	２２２世帯	５４４，５９８円

【ボランティア活動育成事業】　１５０，０００円

団体名	助成金額
ボランティア連絡協議会もやいの会	１５０，０００円

【地域福祉活動助成金（公募制）】　２００，０００円

団体名	助成金額
子どもの寺子屋ＩＮ浄花	５０，０００円

中間市母子寡婦福祉会	５０，０００円
ハーモニック・パル＆オカリナ青い鳥（辞退）	０円
（新規）いきいき歌笑教室	１００，０００円

【新入学児学用品配布事業】　８５，８００円

小学校名	配布個数	助成金額
底井野小学校	３８個	８５，８００円
中間小学校	６３個	
北小学校	４０個	
南小学校	４４個	
西小学校	６２個	
東小学校	４３個	

【福祉教育推進援助費】　４００，０００円

小学校名	援助金額	中学校名	援助金額
底井野小学校	４０，０００円	中間中学校	４０，０００円
中間小学校	４０，０００円	東中学校	４０，０００円
北小学校	４０，０００円	北中学校	４０，０００円
南小学校	４０，０００円	南中学校	４０，０００円
西小学校	４０，０００円		
東小学校	４０，０００円		

【特別支援学級援助費】　１００，０００円

小学校名	援助金額	中学校名	援助金額
底井野小学校	１０，０００円	中間中学校	１０，０００円
中間小学校	１０，０００円	東中学校	１０，０００円
北小学校	１０，０００円	北中学校	１０，０００円
南小学校	１０，０００円	南中学校	１０，０００円

西　小　学　校	１０，０００円
東　小　学　校	１０，０００円

【ふれあい・いきいきサロン給付金】　２３０，０００円

助成団体数	助成金額
１２サロン	２３０，０００円

【貸出遊具事業】　１１０，１０２円

援助の内容	金額
高齢者疑似体験（大人サイズ）	１１０，１０２円

【広報刊行費】　１６，２００円

助成団体数	助成金額
広報誌なかまの風だより	１６，２００円

○　歳末たすけあい募金の配分

配分実績額　１，４１３，２３６円　（令和３年度繰越金　４５０，０００円）

対象者区分		配分金	
助成種別	事業内容	件数	金額
母　子	母子会歳末行事（母子寡婦福祉会）	１件	１７，９９６円
障がい	障がい児者歳末行事（手をつなぐ育成会）	１件	５０，０００円
地　域	見舞金贈呈（障がい児者施設）	１２施設	２３９，６５２円
当事者	見舞金贈呈（つばさの会）	１件	３０，０００円
高齢者	ふれあい・いきいきサロン助成金（令和３年度分繰越し）	１５サロン	３１０，０００円
	年賀状配布事業（老人保健施設）	２００枚	１２，６００円
低所得	フードパントリー事業	９７世帯	１６２，９８８円
	フードパントリー事業（令和３年度分繰越し）		１４０，０００円
歳末たすけあい募金地域配分（令和５度事業）　※		－	４５０，０００円
次年度Ｂ枠配分繰越金		－	０円
総　額		１，４１３，２３６円	

※　令和５年度のふれあい・いきいきサロン助成金 300,000 円、フードパントリー事業 150,000 円に繰り越されます。

Ⅱ　福祉サービス等事業

１．障がい福祉サービス事業

（１）障がい福祉サービス事業

◆移動支援事業（車両移送型・グループ移動支援）による重度身体障がい者移送サービス

事業内利用延総数　　１５９回

事業外利用延総数　　０回（前年度事業内外利用延総数　１４６回）

月	事業内 延　数	事業外 延　数	月	事業内 延　数	事業外 延　数	月	事業内 延　数	事業外 延　数
4	１４回	０回	8	１４回	０回	12	１４回	０回
5	１３回	０回	9	１４回	０回	1	１２回	０回
6	１４回	０回	10	１２回	０回	2	１３回	０回
7	９回	０回	11	１７回	０回	3	１３回	０回

利用される方とのコミュニケーションを図りながら支援を行っています

◆聴覚障がい者へのコミュニケーション支援事業

手話通訳者を、地域総合福祉会館（ハピネスなかま）に設置し、聴覚障がい者のコミュニケーションの円滑化を図ることを目的として実施しました。

【手話通訳者設置事業】　　延人数　　１０９人（前年度　　４６人）

月	男　性	女　性	合　計	通訳内容
4	１１	1	１２	交流・相談
5	１２	1	１３	交流・相談
6	１３	2	１５	交流・相談
7	１１	2	１３	交流・相談
8	2	0	2	交流・相談
9	1	1	2	交流・相談
１０	6	3	9	交流・相談
１１	6	3	9	交流・相談
１２	1	0	1	交流・相談
1	6	2	8	交流・相談
2	１３	4	１７	交流・相談
3	6	2	8	交流・相談
計	８８	２１	１０９	

◆視覚障がい者への音声による広報誌等の配布事業

【音訳の会】　　総回数　２４回

配　布　事　業	回　　数
市広報紙	１２回
社協（なかまの風だより）	４回
議会だより	４回
中央公民館　春の講座受講生募集案内	１回
ごみカレンダー	１回
中間市学校施設再編基本計画（概要版）	１回
２０２２年度がん健診・健康診査のお知らせ	１回

CD やカセットテープに録音し送付しています

録音時の読み合わせの様子

２．児童福祉サービス事業

（１）児童発達支援・放課後等児童デイサービス事業

◆中間市療育支援センター「親子ひろばリンク」（中間市からの受託事業）

利用する障がい児が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況、並びにその環境に応じて専門のスタッフが適切かつ効果的な指導・訓練を行いました。

○　療育相談（精神科医師）

精神科医師（産業医科大学）が相談に応じ、相談者が抱える精神疾患の予防や精神衛生に対する援助や助言を医学的見地からの支援を行いました。

合計利用者数　　３１名　　（前年度　２４名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	３名	8	３名	１２	３名
5	３名	9	３名	1	３名
6	３名	１０	３名	2	０名
7	３名	１１	１名	3	３名

○　療育相談（臨床心理士）

臨床心理士が相談に応じ、相談者が抱える種々の精神疾患や心身症、精神心理的問題や不適切行動などの問題に対する援助・改善・予防を専門的な観点からの支援を行いました。

合計利用者数　　１２７名　　（前年度　１３１名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	１０名	8	１１名	１２	８名
5	１２名	9	８名	1	６名
6	１３名	１０	９名	2	１４名
7	１３名	１１	９名	3	１４名

○　ことばの教室

言語聴覚士が、音声機能、言語機能、摂食・嚥下機能、又は聴覚障がいなどについての相談を受け、その機能の維持向上を図り、言語訓練その他の訓練、助言・指導などを行いました。

合計利用者数　　２１５名　（前年度　２４８名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	２０名	8	１９名	１２	１１名
5	２３名	9		1	１８名
6	１８名	１０	２１名	2	２１名
7	２２名	１１	１９名	3	２３名

○　たんぽぽ教室

少人数の親子グループで、保育士、作業療法士が心や体を育てる遊びや運動を通じて療育を行いました。（対象：０～６歳）

合計利用者数　　７７４名　　（前年度　１，０２３名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	20	17	20	19	19	18	19	18	17	17	19	22	225
３歳未満児	5	7	4	11	11	8	12	10	4	7	5	6	90
３歳児	10	9	17	18	14	12	26	18	14	14	15	16	183
４歳児	22	21	28	17	23	20	24	17	17	20	17	25	251
５歳児	28	26	30	18	15	23	18	25	17	13	23	14	250
計	65	63	79	64	63	63	80	70	52	54	60	61	774

親子参加で「おおきなカブ」を演じました

園外保育で近くの公園で遊びました

○　すずらん教室

少人数のグループで、感覚統合療法や遊びを通じて自信をつけることやコミュニケーションを高める指導を行いました。（対象：小学生）

合計利用者数　　１１９名　　（前年度　２５９名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	９名	8	１５名	１２	１２名
5	８名	9	１１名	1	１１名
6	６名	１０	８名	2	７名
7	１１名	１１	８名	3	１３名

サンタクロースさんからのプレゼント

消防士さんから消火器の使い方を教えてもらいました

○　会議及び研修会参加

職員の資質向上とスキルアップを目的とし、各種研修会に参加し、療育関係の会議に出席しました。

実施日	実施内容	会　　場	人数
R4.7.11	教育前相談会議	親子ひろばリンク	３名
R4.7.26	中間市教育前相談	地域交流センター	３名

R4.7.27	中間市教育前相談	地域交流センター	３名
R4.8.2	児童発達支援管理責任者更新研修	ZOOM	１名
R4.8.4	教育支援委員会（８月）	中間市役所	１名
R4.8.9	中間市教育前相談	親子ひろばリンク	１名
R4.8.29	すくすく会議	保健センター	２名
R4.9.9	担当者会議	親子ひろばリンク	１名
R4.9.29	ケース会議	親子ひろばリンク	４名
R4.11.16	福岡医健・スポーツ専門学校７期生実習指導会議	親子ひろばリンク	２名
R4.12.1	教育支援委員会（１２月）	中間市役所	１名
R4.12.15	令和４年度集団指導（障がい児系）	動画視聴形式	１名
R5.2.10	福祉サービス苦情解決従事者研修会	WEB 研修	１名
R5.2.16	教育支援委員会（２月）	地域交流センター	１名
R5.2.18	福岡県障がい福祉サービス事業所等支援員研修	Ｅラーニング	１名
R5.2.18	中間・遠賀地区社会福祉協議会連絡協議会　役職員研修会	遠賀町中央公民館	２名
R5.2.28	中間市特別支援教育コーディネーター等研修	中間市役所	２名
R5.3.22	ケース会議	親子ひろばリンク	５名
R5.3.31	水巻幼稚園引継ぎ会議	親子ひろばリンク	２名

○　実習生受入

大学で保育を学ぶ学生及び、専門学校看護科等に在籍する学生の、学習の一環として行われている実習やボランティアの受け入れを行いました。

【小児看護学実習】

日　　時	学　校　名	人　数
R4.5.9 ～R4.5.13	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	２名
R4.6.6 ～R4.6.10	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R4.7.11 ～R4.7.15	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R4.7.19 ～R4.7.22	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R4.8.1 ～R4.8.5	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名

R4.8.8 ～R4.8.12	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R4.8.15 ～R4.8.19	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	２名
R4.9.5 ～R4.9.9	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R4.9.12 ～R4.9.16	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	２名
R4.9.20 ～R4.9.22	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R4.9.26 ～R4.9.28	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	１名
R4.12.19 ～R4.12.23	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R5.1.16 ～R5.1.20	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
R5.1.23 ～R5.1.27	福岡医健・スポーツ専門学校　看護科	３名
合　計		３７名

○　グループｄｅリンク

臨床心理士による保護者のためのピアサポートグループ。保護者自身が個としても尊重されるような情緒的な支えを感じる場・保護者同士の情報交換の場を提供しました。

実施日	実施内容	会　　場	人数
R4.8.19	スイーツを食べながら話しましょう。 テーマ「推し・気になっている事・知りたい情報」	親子ひろばリンク	７名
R4.11.29 （午前）	スイーツを食べながら話しましょう。 テーマ「家族の素敵なところ・気になっている事」	親子ひろばリンク	４名
R4.11.29 （午後）	スイーツを食べながら話しましょう。 テーマ「家族の素敵なところ・気になっている事」	親子ひろばリンク	２名
R5.2.27	スイーツを食べながら話しましょう。 テーマ「自分の得意な事・家族に関する悩み・小学校に向けて」	親子ひろばリンク	６名

ピアサポートの様子

（２）学童保育運営事業（中間市からの委託事業）

◆学童保育運営事業（中間市からの受託事業）

放課後や長期休暇中、共働き等の理由で保護者の方が昼間留守にされる世帯の児童が安心して過ごせるように市内３カ所で学童保育を実施しました。

＜東学童保育所＞

利用者数　１，０７０名　（前年度　１，１６４名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	１０１名	8	９６名	１２	８４名
5	９５名	9	８７名	1	８５名
6	９４名	１０	８７名	2	７７名
7	１０３名	１１	８４名	3	７７名

＜底井野学童保育所＞

利用者数　　３５６名　（前年度　５０５名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	３４名	8	３１名	１２	２９名
5	３３名	9	２８名	1	２８名
6	３４名	１０	２６名	2	２６名
7	３５名	１１	２６名	3	２６名

＜中間学童保育所＞

利用者数　　３９５名　（前年度　３４２名）

月	利用者数	月	利用者数	月	利用者数
4	３６名	8	３４名	１２	３３名
5	３３名	9	３２名	1	３２名
6	３５名	１０	３０名	2	２９名
7	３８名	１１	３０名	3	３３名

学童保育時の様子

３．地域総合会館事業

（１）健康運動指導事業

今年４月からリニューアルした中間市総合会館（ハピネスなかま）３階のトレーニング室を利用し、健康運動指導を行いました。健康運動指導士等の専門職を配置し、一般利用者から介護予防を目的とした高齢者を対象に様々な体操教室を開催し、健康づくりのための支援を行いました。

また、出前講座の一環として、市内の公民館等に出向き健康・体力づくり教室を実施し、参加された地域住民の生活習慣の改善、健康の増進、疾病の予防を図りました。

◆トレーニング室利用者

開館日数　　２５６日　（前年度開館日数　５７日）※改装工事のため、７か月間休館

延利用者数　　１，９４６名　（前年度延利用者数　２５４名）

月	日数	利用者数	月	日数	利用者数	月	日数	利用者数
4	２２	９１名	8	２１	１２２名	12	２０	１４９名
5	２１	１０１名	9	２２	１２７名	1	１９	１６９名
6	２２	１３９名	10	２２	２２０名	2	２０	２１８名
7	２３	１４３名	11	２１	２０６名	3	２３	２６１名

◆体操教室

トレーニング室利用者や県内在住の高齢者を対象に体操教室を開催しました。

【楽１０体操®教室】

① 令和４年１０月５日～１２月１４日　毎週水曜日（全１０回）　定員：各２０名

延参加者数　　１７８名

日時	参加者数	日時	参加者数	日時	参加者数
R4.10.5	１９名	R4.11.2	１８名	R4.12.7	１９名
R4.10.12	１６名	R4.11.9	１６名	R4.12.14	１７名
R4.10.19	２０名	R4.11.16	１６名		－
R4.10.26	１９名	R4.11.30	１８名		－

② 令和５年１月１８日～３月２９日　毎週水曜日（全１０回）　定員：各２３名

延参加者数　　１７８名

日時	参加者数	日時	参加者数	日時	参加者数
R5.1.18	２０名	R5.2.15	２０名	R5.3.22	２０名
R5.1.25	０名	R5.2.22	２１名	R5.3.29	１６名
R5.2.1	１９名	R5.3.1	２１名		－
R5.2.8	２０名	R5.3.8	２１名		－

※１月２５日の開催は積雪のため中止

体操教室の様子

◆研修会への参加

職員の資質向上とスキルアップを目的とし、研修会に参加しました。

実施日	実施内容	会　　場	人数
R4.12.3	楽１０体操インストラクター養成講座講習会	オンライン研修	１名